

平成30年度

教育に関する事務の管理及び執行状況の
点検及び評価報告書



志賀町教育委員会

はじめに

この報告書は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第27条の規定に基づき、平成30年度の志賀町教育委員会の活動を振り返るとともに、教育委員会が毎年示す「志賀町教育目標」の重点目標を達成するための具体的施策について、自ら事務事業の点検及び評価を行い、教育に関し学識経験を有する方からの意見もいただいて作成したものです。

志賀町教育委員会は「自主・自立・共生」の目標のもと、各種の教育施策を通して、心豊かで個性・創造性を発揮するとともに、共存共助の精神を培い、自立心に富んだ人間の育成を目指しています。

志賀町教育委員会

目 次

I	平成30年度志賀町教育目標	1
II	教育委員会の事務の点検・評価について	6
	1 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施について	
	2 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について	
III	事務の点検評価	8
	1 学校教育関係	
	(1) 学力向上に向けた教育の推進	8
	(2) 国際理解に向けた人材育成及び外国語学習の推進	10
	(3) 豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進	11
	(4) 特別支援教育の充実	12
	(5) 学校と家庭の連携強化	13
	(6) 安全・安心な学校づくり	14
	(7) 心身共にたくましい人づくりの推進	15
	(8) 教職員の資質向上と教育環境の充実	16
	(9) 災害に強い学校づくり（耐震関係）	17
	(10) 芸術・文化活動等への参加及び広報活動の推進	18
	(11) 特色のある学校教育の推進	19
	(12) 教育委員会・学校・関連機関と連携した取り組み	21
	(13) 学校給食共同調理場	22
	2 生涯学習関係	
	(1) 文化財保護事業	23
	(2) 文化財管理運営事業	23
	(3) 文化祭の実施	24
	(4) 生涯学習講座の実施	24
	(5) 生涯学習フェアの実施	25
	(6) 公民館活動の充実	25
	(7) 生涯学習団体の育成	26
	(8) 青少年の健全育成	28
	(9) 国際交流事業の推進	30
	(10) 男女共同参画の推進	30

(11) 芸術文化活動の推進	3 1
(12) 図書館の充実	3 2
(13) スポーツ教室の充実	3 4
(14) 地域スポーツの振興	3 4
(15) スポーツ施設の整備・充実	3 5
(16) 指導者の養成と選手の育成	3 5
(17) 2020東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致事業	3 6

3 外部評価者の意見

金沢大学 名誉教授 浅野 秀重	3 7
-----------------	-----

4 教育委員会の活動状況

(1) 平成30年度 教育委員会会議審議状況	4 9
(2) 平成30年度 教育委員が出席した主な事業・行事等	5 1

I 平成30年度 志賀町教育目標

自主 自立 共生

志賀町民が一人の人間としてその生涯を通じ、心豊かで個性・創造性を発揮できるように、自由闊達な気風と共存共助の精神を養い、自立心に富んだ人間を育成する。
生涯学習の機会を通じて自らの生き方を選択し、実現できるよう支援する。

■学校教育

元気な身体と感性豊かな心を持ち、未来社会を切り開いてよりよく生きるために必要とされる力（読む・書く・計算するなどの基礎的・基本的な知識・技能、これらを活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力など）と、多様な人々と協働的に取り組もうとする態度を育成する。

《学校教育の重点目標》

1 学力向上

- (1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた能動的学習の推進
- (2) 「いしかわ学びの指針12か条+（プラス）」をふまえた授業づくりの推進
- (3) 新学習指導要領に即応した教科（道徳科・英語科等）の充実

2 豊かな心・健やかな体の育成

- (1) 生活規範意識の醸成と道徳教育の充実
- (2) 教育相談と特別支援教育体制の充実（いじめ・不登校・発達障害等への対応）
- (3) 食育の推進並びに体力をはぐくむ教育活動の充実
- (4) 創造的・個性的な心を豊かにする情操教育の推進

3 魅力ある学校づくり

- (1) 教職員の資質向上を図る校内研修の充実
- (2) 教育環境の更なる整備・充実
- (3) 義務教育9ヵ年を見据え、地域の特色を生かした小中接続による教育の推進
- (4) 豊かな人間関係づくりの能力を育成する教育の推進

4 学校・家庭・地域との連携

- (1) 各小学校校区における学校と家庭・地域が連携した教育活動の推進
- (2) 学校と家庭・地域が協働した学力向上の取組の推進
- (3) 学校と家庭・地域が連携した防災教育・安全教育の推進

5 ふるさと教育・ふるさと学習の充実

- (1) 地域に根ざした学習活動の推進（教材・人材）
- (2) 地域の文化や風土の掘り起こし及び保存とその良さや重要性の広報
- (3) ふるさとの歴史的遺産や伝統技能等を生かしたふるさと学習の推進

〈学校教育目標達成のための努力点〉

- (1) 確かな学力をはぐくみ、一人一人の個性と創造性を伸ばす教育を推進する。
 - ① 「いしかわ学びの指針12か条+ (プラス)」をふまえた授業づくり・基盤づくり・体制づくりの充実
(重点：活用力の育成と主体的な学習態度の構築)
 - ② 「家庭学習のすすめ」リーフレットを活用した自ら学ぶ意欲や学習習慣の定着
 - ③ 学習サポート事業(中学生・高校生対象)の推進
 - ④ 学力調査(全国・県・町)の分析を活かした指導法の改善と活用力の育成
 - ⑤ A L Tを活用した国際理解と英語教育の充実
 - ⑥ 青少年海外派遣事業による国際理解教育の推進

- (2) 豊かな人間性をはぐくむとともに、健康や体力の増進に努め、心身共にたくましい人づくりを推進する。
 - ① 「家庭・学校・地域で育てる規範意識」リーフレットを活用した生活規範意識の醸成
 - ② 道徳教育の充実による道徳性の育成
 - ③ 学校支援員の配置による特別支援教育体制の充実
 - ④ スクールカウンセラー・ハートフル相談員等の配置による教育相談体制の充実
 - ⑤ 栄養教諭の学校訪問や、給食だより「すくすく」の活動等による食育の推進
 - ⑥ 体力づくりや体力向上のための特色ある取組の推進(1校1プラン)
 - ⑦ 音楽や美術等の芸術分野における教育活動の充実

- (3) 教職員の資質向上と教育環境の整備・充実により、時代の変化に対応した、魅力ある学校づくりをめざす。
 - ① OJT(職場内研修)とOFF-JT(職場外研修)を効果的に組み合わせた校内研修体制の充実
 - ② 町教育委員会主催研修の充実(担当者研修、ライフステージ研修)
 - ③ I C T機器等を活用した学習活動の充実(電子黒板、デジタル教科書、I C T支援員)
 - ④ 学校司書による読書活動や図書館環境の充実への支援の強化
 - ⑤ 教職員人事評価の効果的実施
 - ⑥ 学校評議員等による学校関係者評価の推進
 - ⑦ 学校施設における地震対策(非構造部材)の強化
 - ⑧ 地域の特色を生かした小中一貫教育の充実
 - ⑨ 豊かな人間関係づくりのための活動の充実(構成的グループエンカウンター等)

- (4) 学校・家庭・地域が連携・協力し、志賀町全体の教育向上をめざす。
 - ① 各小中学校区におけるP T A活動を中心に家庭の教育力向上への支援(早寝、早起き、朝ご飯、手伝いの奨励等の基本的生活習慣の確立)
 - ② 世代間や地域住民との交流事業をとおした、児童生徒のふるさと意識や規範意識の醸成
 - ③ 「家庭学習のすすめ」リーフレット等を活用した、学力向上に繋がる家庭学習の推進
 - ④ 各大学との連携をとおした、学校教育・スポーツ活動・文化活動の興隆
 - ⑤ 防災教育及び環境教育に関する学習情報の提供と防災訓練や防災研修会の実施

- (5) 志賀町の文化や風土を活かしながら、ふるさとを愛する児童生徒の育成をめざす。
 - ① 総合的な学習の時間や道徳科等での地域に根ざした学習活動の推進
 - ② ふるさとに関する教材の開発や地域の人材の活用
 - ③ 様々な角度から掘り起こした地域の良さ・重要性の地域への発信
 - ④ 地域の様々な学習の場を活用し、地域と一体となった学習活動の展開

○学校給食共同調理場

発育段階にある子どもたちが、健康に育っていくために重要な「食育」に関する啓発活動を推進し、良質な給食を提供する。

《学校給食共同調理場の重点目標》

- 1 学校給食の目的を踏まえ、目標を実現するために食に関する指導を行う。
 - (1) 日常生活における食事について、正しい理解と望ましい習慣を養う。
 - (2) 規則正しい食生活の実践や知識を習得させる。
 - (3) 国内外の食糧の生産、配分及び消費について、正しく理解をさせる。
- 2 学校給食における地場産食材の利用促進に努め、地場産食材の活用率の使用向上を図り、郷土の食文化継承を推進する。
- 3 学校給食に関する衛生管理基準の遵守と徹底に努め、安全安心な給食の提供を図る。
- 4 未成年者の健全育成を図るため、志賀高等学校への昼食提供を行う。

〈学校給食共同調理場目標達成のための努力点〉

- (1) 食に関する啓発活動を推進する。
 - ① 子どものための望ましい食習慣の形成や食に関する理解の促進のため、学校教育活動に学校給食が生きた教材として活用されるよう献立内容の充実に取り組み、計画的に食に関する指導を行う。
 - ② 食物アレルギーのある児童生徒に対し、必ず医師の「診断書」に基づき、保護者、学校管理職、栄養教諭、養護教諭、調理場管理職等で面談し、個々の児童生徒の状況に応じた対応に努める。
 - ③ 偏食傾向、肥満傾向のある児童生徒に対し、個別的な相談指導と必要な対応に努める。
 - ④ 食育推進に関する情報を各校が共有し連絡調整に努め、家庭・地域、関係機関との連携を図る。
- (2) 郷土の食文化継承を推進する。
 - ① 郷土料理や季節感を味わえる旬の食材を取り入れた内容となるように努める。
 - ② 地場産食材の積極的な活用を推進する。
- (3) 衛生管理を徹底する。
 - ① 食材の選定には産地、製造過程などを的確に把握し、安心安全を確保する。
 - ② 衛生管理に関する指導体制を整え、施設及び設備の衛生管理を徹底する。
 - ③ 衛生講習会や研修会に参加し、調理従事員の資質向上に努める。

■生涯学習

生涯学習をめぐる状況は、個人の余暇の有効活用や自己啓発が進むかたわら、都市化、核家族化、少子高齢化及び情報通信技術等の急激な進展により大きく変化している。さらに、男女共同参画社会、ボランティア活動等が地域や町を取り巻く状況をより一層多様化させている。

こうした状況の中、志賀町では、町民一人一人が学習活動を通して自らを高め、その成果を活かし、みんなが協力し支えあいながら、「咲かそう、学びあいと交流の花」をテーマに、魅力的で活力ある生涯学習社会を築いていくことを目指す。

《生涯学習の重点施策》

- 1 心豊かでたくましい「志賀っ子」を育成するため、学校、家庭及び地域社会の協力と連携による「心の教育」「放課後子ども教室」事業を推進し、全ての大人が子育てに関心を持つ環境整備に努める。また、人への思いやりを育てるため、人権教育に関する啓発活動の推進に努める。
- 2 家庭の教育力を高めるため、子育てに関する学習機会や情報を提供し、地域におけるきめ細かな家庭教育の支援に努める。
- 3 男女共同参画社会の実現に向けて、第2次志賀町男女共同参画行動計画に基づき、次の5つの「基本目標」を掲げ、これに基づく施策を総合的に展開します。
 - (1) 男女共同参画社会づくりに向けた意識の改革
 - (2) 方針の立案・決定過程への女性の参画の拡大
 - (3) 職場・家庭・地域において男女が共に個性と能力を発揮できる社会の実現
 - (4) 女性の人権が推進・擁護される社会の形成
 - (5) 国際社会を視野に入れた男女共同参画の推進
- 4 文化芸術は、心に感動や喜びをもたらす、豊かな人生を送る上での大きな力になる。社会の活性化には、経済力と共に「文化力」の向上を図ることが極めて重要である。このため、町民が自ら積極的に文化芸術活動に参加し、文化芸術を創造できる環境を関係社会教育団体とともに構築していく。
- 5 日本遺産及びいしかわ歴史遺産に認定されたことを誇りとして、歴史的に貴重な文化遺産を保護・保存し、活用・情報発信を図ることにより、文化遺産への理解と関心を高める事業を推進する。
- 6 郷土芸能を継承、保存するため、後継者の育成やイベントの開催など、側面的支援を行う。
- 7 健康で活気ある人づくり及び町づくりを目指し、町民一人一人が身近にスポーツに親しむことができる生涯スポーツの普及、振興を図る。
- 8 競技力向上に向け、指導者の発掘、養成に努めるとともに、競技団体と連携を密にし、優秀な人材の確保に努める。
- 9 2020年東京オリンピック開催をスポーツ振興の契機と捉え、本町体育施設の改修をはじめ事前合宿誘致による交流人口の拡大を図る。

○志賀町体育施設

《志賀町体育施設の重点施策》

- 1 利用者ニーズを把握した設備の充実や体育施設の老朽化による施設修繕など、利用者の安全性を図り、適正な維持管理と町民体育の普及振興を推進する。
- 2 公の施設のあり方の見直し方針に基づき、社会体育施設の一部に指定管理制度を導入し、民間能力を活用したサービス向上と経費節減を図る。

また、現状維持とした施設については、適正な維持管理（改修工事等を含む）と利用促進を図る。

○生涯学習センター及び富来活性化センター

《生涯学習センター及び富来活性化センターの重点施策》

- 1 生涯学習センター及び富来活性化センターは、生涯学習実践の拠点と位置付けし、町民一人一人が生涯にわたって学習できる機会の拡充を図り、その学んだ成果を社会に還元できる環境整備を積極的に推進する。
- 2 地区公民館は、各地区の実情に応じた学習機会や情報提供、相談や助言など交流の機会を提供することにより、各種教室や講座、事業の充実を図る。また、放課後子ども教室事業及び家庭教育などの支援に努め、地域住民と共に歩む、地域に開かれた公民館運営を推進する。

○少年育成センター

《少年育成センターの重点施策》

- 1 地域の青少年非行化防止活動を総合的計画的に実践するため、関係する行政機関、団体、民間代表が「少年育成センター」を核に連携を強化し、有害環境から青少年を守り、健全な育成を図るために、街頭補導活動や環境浄化活動、相談活動などの充実を図る。

○町立図書館

《町立図書館の重点施策》

- 1 利用者が必要とする資料、情報を収集、提供し、読書活動の充実、学習支援に寄与する。
- 2 学校図書館との連携を強化し、町内図書館サービスの充実を図る。
- 3 郷土資料の調査、保存、整理を継続して行い、魅力ある町づくり、人づくりに寄与する。
- 4 美術館、博物館など図書館以外の機関、団体とのネットワークの充実を図り、利用者サービスに還元する。
- 5 広報活動に工夫をこらし、図書館サービスの周知を行う。
- 6 図書館関係団体の育成と支援活動を行う。
- 7 「志賀町子ども読書活動推進計画」に基づいた、読書環境づくり活動を行う。

○富来B&G海洋センターフレア

《富来B&G海洋センターフレアの重点施策》

- 1 B&Gプランに即応した海洋性スポーツ・レクリエーション活動の発信拠点として、青少年の健全育成、町民の健康と体力の保持増進を図る。
- 2 指定管理者がもつ能力を活用しつつ施設の適正な管理運営及びサービスの向上と利用者の促進を図る。

II 教育委員会の事務の点検・評価について

1 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施について

平成19年6月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地方行政法」という。）が改正され、「教育委員会の責任体制の明確化」を目的として、同法第27条に「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等」が規定されました。

点検及び評価は、住民に対する行政の説明責任を果たすことによって、教育行政に対する町民の理解と信頼性の向上を図るとともに、今後重点化を図らなければならない分野を明確にすることによって、町民が求める質の高い教育を提供していくことを目的としています。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抄）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとする。

2 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

志賀町教育委員会では、地方行政法の規定に沿って、平成30年度中における事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行いました。

（1）点検評価の対象

・対象期間

平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

・対象となる事務事業

地方行政法に規定されている教育委員会の権限に属する事務及び町長の権限に属する事務のうち教育委員会事務局において補助執行している事務。

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号。以下「法」という。）第26条の規定に基づき、志賀町教育委員会（以下「委員会」という。）が実施する教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について、必要な事項を定めるものとする。

(点検及び評価の対象)

第2条 点検及び評価の対象は、法第21条各号の規定に基づき委員会の権限に属する事務として処理する事務事業とする。

(点検及び評価の内容)

第3条 点検及び評価は、前年度の事務事業の進捗状況を総括するとともに、今後の課題や今後の取組みの方向性を示すものとする。

(評価委員の設置)

第4条 委員会は、点検及び評価の実施にあたり、教育に関し学識経験を有する者を評価委員とし、その知見の活用を図る。

2 評価委員は、教育に関し学識経験を有する者の中から3名以内を選任し、委員会が委嘱する。

3 評価委員の任期は、3年とする。

4 評価委員に対する報酬は、予算の範囲内において支給する。

(点検及び評価の実施)

第5条 委員会は、毎年度、前年度の対象事務事業の進捗状況等を取りまとめ、評価委員の意見を聴取した上で、点検及び評価を実施する。

(報告等)

第6条 委員会は、前条の点検及び評価の結果に基づき報告書を作成し、志賀町議会に報告するとともに、ホームページ等により町民へ公表する。

2 前項の報告書の様式は、教育長が別に定める。

(委任)

第7条 この要綱に規定するもののほか、必要な事項は教育長が定める。

附 則

この告示は、平成23年4月1日から施行する。

Ⅲ 事務の点検評価

1 学校教育関係

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(1) 学力向上に向けた教育の推進	<p>●「家庭学習のすすめ／家庭・学校・地域で育てる規範意識」パンフレットの活用 実施日：平成30年5月 対象：児童生徒及び保護者・教職員 内容：児童生徒の家庭学習の指導に活用</p> <table border="1"> <tr> <td>H29決算額</td> <td>H30決算額</td> <td>H31予算額</td> </tr> <tr> <td>99,900</td> <td>98,280</td> <td>100,000</td> </tr> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	99,900	98,280	100,000	<p>【成果】 積極的に家庭学習に取り組む児童生徒が増加した。</p> <p>【今後の方向性】 保護者と連携し、より良い学習指導及び家庭学習の充実を図る。</p>
	H29決算額	H30決算額	H31予算額					
	99,900	98,280	100,000					
<p>●学力調査の実施と活用</p> <p>○町学力テストの効率的な実施 ＜実施日：平成30年12月4日（火）＞ 小学1～3年：国語、算数 小学4年：国語、算数、理科、社会 小学5年：理科、社会 小学6年：国語、算数、理科、社会 中学1年：国語、数学、社会、英語、理科 中学2年：社会、英語、理科</p> <p>※県評価問題 小学5年：国語、算数 中学2年：国語、数学</p> <table border="1"> <tr> <td>H29決算額</td> <td>H30決算額</td> <td>H31予算額</td> </tr> <tr> <td>1,037,750</td> <td>1,113,700</td> <td>1,813,000</td> </tr> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	1,037,750	1,113,700	1,813,000	<p>【成果】 各校の現状や課題を正確に把握することにより、課題となる学力を育むための授業改善や学力向上策に取り組むことができた。</p> <p>【今後の方向性】 今後も引き続き実施する。 H31 小学1～3年：国語、算数 小学4・6年：国語、算数、理科、社会 小学5年：理科、社会 中学1年：国語、数学、理科、社会、英語 中学2年：理科、社会、英語</p>	
H29決算額	H30決算額	H31予算額						
1,037,750	1,113,700	1,813,000						
<p>●「学習サポート事業」</p> <p>実施日：平成30年8月 実施日：平成30年12月 対象：中学校3年生の希望者 志賀高校1.2年生の希望者 内容：夏休み、冬休み期間中、大学生を招き、学習支援を行う。</p> <table border="1"> <tr> <td>H29決算額</td> <td>H30決算額</td> <td>H31予算額</td> </tr> <tr> <td>2,903,649</td> <td>5,006,070</td> <td>6,171,000</td> </tr> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	2,903,649	5,006,070	6,171,000	<p>【成果】 参加した中学生は目的意識も高く大学生に積極的に質問し、学力を伸ばすことができた。</p> <p>【今後の方向性】 開催日程を増やすことで、中学生、高校生が参加しやすくする。 また、高校生も3年生まで参加を広げていく。</p>	
H29決算額	H30決算額	H31予算額						
2,903,649	5,006,070	6,171,000						

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価					
(1) 学力向上に向けた教育の推進	<p>● ICT環境整備事業</p> <p>文科省は学力をより効果的に育成するため、ICTの積極的な活用を推進する。</p> <p>上記により、平成27年度から長期計画を立て、環境整備を図って行く。</p>	<p>【成果】</p> <p>電子黒板、タブレットパソコンを設置し、学習支援ソフトの導入を図り、教育のICT環境の整備にとりかかることができた。</p>					
	<table border="1" data-bbox="225 495 892 580"> <thead> <tr> <th data-bbox="225 495 448 535">H29決算額</th> <th data-bbox="448 495 671 535">H30決算額</th> <th data-bbox="671 495 892 535">H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="225 535 448 580">20,826,720</td> <td data-bbox="448 535 671 580">0</td> <td data-bbox="671 535 892 580">21,558,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	20,826,720	0	21,558,000
H29決算額	H30決算額	H31予算額					
20,826,720	0	21,558,000					

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価																																												
(2) 国際理解に向けた人材育成及び外国語学習の推進	<p>●小・中学校における英語活動の充実</p> <p>①青少年海外派遣事業</p> <p>派遣期間 7月21日(土)～7月30日(月)</p> <p>派遣場所 オーストラリア クイーンズランド州 州都ブリスベン市及び周辺</p> <table border="1" data-bbox="225 535 890 752"> <thead> <tr> <th rowspan="2">派遣人数</th> <th colspan="2">1年生</th> <th colspan="2">2年生</th> <th colspan="2">3年生</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>志賀中</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>富来中</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="225 792 890 882"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5,263,197</td> <td>5,390,017</td> <td>6,300,000</td> </tr> </tbody> </table>	派遣人数	1年生		2年生		3年生		合計	男	女	男	女	男	女	志賀中	0	0	1	6	1	4	12	富来中	0	0	0	0	0	2	2	計	0	0	1	6	1	6	14	H29決算額	H30決算額	H31予算額	5,263,197	5,390,017	6,300,000	<p>【成果】</p> <p>ホームステイによる外国語の理解や習得、及び同年代生徒との交流を通じた異文化体験により、国際感覚溢れる青少年を育成できた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>今後も高校生や町内2中学校生徒の参加に向けて積極的にPRしていくとともに、派遣プログラムの更なる充実を図る。</p>
	派遣人数		1年生		2年生		3年生			合計																																				
		男	女	男	女	男	女																																							
	志賀中	0	0	1	6	1	4	12																																						
富来中	0	0	0	0	0	2	2																																							
計	0	0	1	6	1	6	14																																							
H29決算額	H30決算額	H31予算額																																												
5,263,197	5,390,017	6,300,000																																												
<p>②外国語指導助手(ALT)</p> <p>民間業者委託により小・中学校に各1名を配置し、英語指導を行った。 (年間200日配置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・志賀小学校 デイクン・ブルック ・富来小学校 ハザー・ストロング ・志賀中学校 ケイラ・ウインセント ・富来中学校 カイル・ピーターズ <table border="1" data-bbox="225 1402 890 1487"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19,595,520</td> <td>19,595,520</td> <td>21,085,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	19,595,520	19,595,520	21,085,000	<p>【成果】</p> <p>児童生徒が外国語の言語や文化に親しみ、英語によるコミュニケーション能力の育成と、国際理解の推進を図った。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>小中4校全てにALTが常駐することにより、授業時だけではなく、学校生活全般において、英語によるコミュニケーションを図ることで、外国語力の向上を目指す。</p>																																							
H29決算額	H30決算額	H31予算額																																												
19,595,520	19,595,520	21,085,000																																												

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(3) 豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進	<p>●いしかわ道徳推進事業の取り組み</p> <p>○いしかわ道徳教育推進事業</p> <p>《人と地域を活かした道徳教育講座》</p> <p>＜志賀小学校＞</p> <p>研究主題： 『主体的に関わりながら自らの学びを深める児童の育成』</p> <p>～多面的・多角的な気づきを通して～</p> <p>実施日：平成30年10月17日（水）</p> <p>内容：授業視点説明、公開授業、全体会、分科会</p>	<p>【成果】</p> <p>学校と家庭・地域が連携して、道徳教育を見直すことができた。</p> <p>また、考えをつなぐ学び合いにより一人一人のよさを認め合い、自己有用感の高まりが図られた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>地域教材の開発や動多様な体験活動を地域と連携して進めるとともに、「考え、議論する」道徳の授業づくりを更に推進する。</p>						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="225 931 448 965">H29決算額</th> <th data-bbox="448 931 671 965">H30決算額</th> <th data-bbox="671 931 895 965">H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="225 965 448 1010">282,696</td> <td data-bbox="448 965 671 1010">250,977</td> <td data-bbox="671 965 895 1010">250,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	282,696	250,977	250,000	
	H29決算額	H30決算額	H31予算額					
282,696	250,977	250,000						
<table border="1"> <tbody> <tr> <td data-bbox="225 965 448 1010">282,696</td> <td data-bbox="448 965 671 1010">250,977</td> <td data-bbox="671 965 895 1010">250,000</td> </tr> </tbody> </table>	282,696	250,977	250,000					
282,696	250,977	250,000						

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(4) 特別支援教育の充実	<p>●特別支援学級の充実</p> <p>①各小中学校に支援員配置</p> <p>②支援員研修会 平成30年4月4日 講師：七尾特別支援学校 藤田専門相談員</p> <p>③保育園訪問 平成30年6月・9月 平成31年1月 計3回 管外保育園（6園）を訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・七尾特別支援学校専門相談員（6月・1月のみ） ・保健福祉センター保健師 ・住民課子育て支援担当保健師 ・学校教育課特別教育担当職員 <table border="1" data-bbox="225 1317 892 1406" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 33%;">H29決算額</td> <td style="width: 33%;">H30決算額</td> <td style="width: 33%;">H31予算額</td> </tr> <tr> <td>19,133,100</td> <td>20,884,200</td> <td>25,765,000</td> </tr> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	19,133,100	20,884,200	25,765,000	<p>【成果】</p> <p>①支援を必要とする児童生徒個々に応じた指導及び支援が行われた。</p> <p>②支援を必要としない児童生徒も、支援員の対応を見ることにより対応を自然と学ぶことができた。</p> <p>③支援員対象の研修会では、支援員一人一人の悩みを、共有することが出来た。</p> <p>④保育園訪問を行うことで、支援を必要とする未就学児を的確に把握でき、教育相談や就学相談につなげることができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>①クラスが落ち着き、児童生徒一人一人が授業に集中できる環境づくりを継続する。</p> <p>②支援等についての研修を実施し、支援員のスキルアップを図る。</p> <p>③支援を必要としない児童生徒自らが、支援を必要とする児童生徒への対応を学ぶ環境づくりを心がける。</p> <p>④情報を各学校と共有し、家庭、保育園、学校、保健センター、町教育委員会との連携を密にする。</p>
	H29決算額	H30決算額	H31予算額					
19,133,100	20,884,200	25,765,000						
<p>●未就学児及び在学児童生徒の相談などの実施</p> <p>①県教育相談 平成30年6月12日（火）</p> <p>②町就学相談 平成30年8月22日（水）</p> <p>③県就学相談 平成30年10月1日（月）</p> <p>④町就学相談 平成30年10月25日（木）</p> <p>⑤教育支援委員会 平成30年12月13日（木） 未就学児、在籍児童及び生徒</p> <p>⑥各小中学校において専門相談の実施</p>	<p>【成果】</p> <p>多くの方の相談を受け、次年度の進級、就学についての方向性などを話すことにより、保護者の不安が解消できた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>年々増加する相談に対応するためにも、就学相談の充実を図る。</p>							

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(5) 学校と家庭の連携強化	<p>●家庭との連携を強化し、いじめ、不登校、非行等や電子通信機器を使用したSNS等問題へのきめ細かな対応</p> <p>①非行被害防止講座 ②薬物乱用防止教室 ③いじめの問題への取組 1) 学校いじめ防止基本方針の公開 2) いじめ対応アドバイザーの派遣 3) いじめを見逃さない学校づくり事業の実施 ④不登校児童生徒への対策取組 1) スクールカウンセラーの派遣 2) ハートフル相談員の設置 ⑤ネットトラブル及び情報モラルに関する諸問題への取組</p>	<p>【成果】</p> <p>①インターネットやスマートフォン等に関わる問題点等について、学校と保護者の間で共通理解を図ることができた。 ②飲酒喫煙、薬物禁止を啓発した。 ③ホームページで公開することで学校の取組みを広く示すことができた。 ④各校の担当者に適切な指導を頂いた。 ⑤いじめ問題対策チームを設置して、適切な対応を協議した。 ⑥関係機関と連携し、丁寧な個別指導を実施することができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>①インターネットやスマートフォン等を巡る問題については、今後も継続的に注意を促していく必要がある。 ②スクールカウンセラーやハートフル相談員を有効活用して、不登校児童生徒対応を強化する。</p>						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">H29決算額</th> <th style="width: 33%;">H30決算額</th> <th style="width: 33%;">H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1,385,000</td> <td style="text-align: center;">1,337,000</td> <td style="text-align: center;">1,440,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	1,385,000	1,337,000	1,440,000	
	H29決算額	H30決算額	H31予算額					
1,385,000	1,337,000	1,440,000						
<p>●志賀町学校給食試食会 志賀町小中学校2校 内 容 学校給食共同調理場の概要説明 保護者試食会、今日の献立説明</p> <p>富来小27名 (6/27) 志賀中17名 (11/1)</p>	<p>【成果】</p> <p>学校給食が地場産食材を取り入れ栄養価の高い食材が提供されていることを周知することができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>子どもたちが健康に育っていくためにも良質な給食を提供することで家庭と地域の食育に貢献していく。</p>							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">H29決算額</th> <th style="width: 33%;">H30決算額</th> <th style="width: 33%;">H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">56,210</td> <td style="text-align: center;">11,816</td> <td style="text-align: center;">39,900</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	56,210	11,816	39,900		
H29決算額	H30決算額	H31予算額						
56,210	11,816	39,900						

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(6) 安全・安心な学校づくり	<p>●交通安全対策と実践</p> <p>①ヘルメット助成 自転車通学生徒全員にヘルメットを購入 (中学校新1年生対象で、該当数46人)</p> <p>②通学路の合同点検における平成29年度実施 危険箇所の巡回と改善(道路管理者等)</p> <p>③見守り隊などボランティア活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守り活動とボランティア保険加入の依頼 ・見守り隊活動状況の把握 <table border="1" data-bbox="225 667 892 752" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">H29決算額</th> <th style="width: 33%;">H30決算額</th> <th style="width: 33%;">H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>136,400</td> <td>120,100</td> <td>166,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	136,400	120,100	166,000	<p>【成果】</p> <p>交通安全に対する「用具・施設・サポート」の3つの観点で実施し、通学体制を整えた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>通学路の危険箇所を正確に把握し道路管理者等の関係機関に、整備の要望を行い、危険箇所の解消に努め児童生徒の安全を図る。</p>
	H29決算額	H30決算額	H31予算額					
136,400	120,100	166,000						
<p>●地震、津波、豪雨・地すべり、火災、原子力災害に係る防災の避難対策</p> <p>①各学校で年度初めに計画された防災計画に基づいて、年間2回から3回程度の避難訓練を実施</p> <p>②「シェイクアウトいしかわ」への参加、児童引き渡し訓練、地域と連携した消防訓練等の実施</p>	<p>【成果】</p> <p>現状の把握、改善策、今後の方針などの観点から学校危機管理マニュアルの修正を行うことで、各学校職員の防災意識の向上が図られた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>学校危機管理マニュアルのもと児童・生徒及び教職員の防災意識を更に高めていく。</p>							

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(7) 心身共にたくましい人づくりの推進	<p>●部活動費の助成</p> <p>部活動や遠征等におけるバスの管理経費や、バス借り上げ料、備品購入費等の支援</p>	<p>【成果】</p> <p>積極的に部活動を支援することや全国大会等の出場に係る必要経費に対する補助金を交付し、保護者負担の軽減を図るとともに、競技力向上を図った。</p>						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">H29決算額</th> <th style="width: 33%;">H30決算額</th> <th style="width: 33%;">H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">5,632,861</td> <td style="text-align: center;">9,393,710</td> <td style="text-align: center;">6,593,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	5,632,861	9,393,710	6,593,000	<p>【今後の方向性】</p> <p>今後も児童生徒のスポーツ意識の高揚を促進し、継続して実施する。</p>
	H29決算額	H30決算額	H31予算額					
	5,632,861	9,393,710	6,593,000					
	<p>●各種大会派遣への補助金の充実 (小学校)</p> <p>派遣無し</p>	<p>※平成30年度 部活バス1台更新</p>						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">H29決算額</th> <th style="width: 33%;">H30決算額</th> <th style="width: 33%;">H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">100,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	0	0	100,000		
H29決算額	H30決算額	H31予算額						
0	0	100,000						
<p>(中学校)</p> <p>志賀中 (北信越卓球競技大会) 女子1名 (北信越陸上競技大会) 女子1名 (全日本陸上選手権大会) 女子1名 (ジュニアオリンピック陸上競技大会) 女子1名</p> <p>富来中 (北信越ホッケー選手権大会) 団体女子 (西日本6人制ホッケー選手権大会) 団体女子</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">H29決算額</th> <th style="width: 33%;">H30決算額</th> <th style="width: 33%;">H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1,812,670</td> <td style="text-align: center;">538,710</td> <td style="text-align: center;">1,400,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	1,812,670	538,710	1,400,000	
H29決算額	H30決算額	H31予算額						
1,812,670	538,710	1,400,000						

項目	事業の名称及び実施概要			点検及び評価					
(8) 教職員の資質向上と教育環境の充実	<p>●教育委員会が主催する、教員の指導力向上に向けた研修会の開催</p> <p>教師力向上研修</p> <p>①若手教員研修</p> <p>②外国語教育担当者研修</p>			<p>【成果】</p> <p>教員の指導力向上に対する意識の改革が図られた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>人材育成の視点から中堅以上の教員の意識改革と、若手教員の指導力向上が課題である。</p>					
	<p>●学校司書の配置</p> <p>平成22年度より学校司書を1名、平成24年度より2名配置し、町内小中学校10校を巡回していたが、平成28年度より、全学校4校に1名専任で配置した。</p> <p>各小学校において、保護者や地域住民が、図書室の蔵書整備や児童への読み聞かせに、ボランティアとしての活動を支援している。</p>			<p>【成果】</p> <p>①図書蔵書整備、図書選択の充実が図られた。</p> <p>②毎月図書だよりを発行し、専門的な技術や知識を共有できた。</p> <p>③蔵書選別や図書のレイアウトなど児童生徒が本に親しめるよう工夫された。</p> <p>④他市町の図書館司書との交流研修や県学校図書館研究大会等に参加し、スキルアップが図られた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>各校1名配置し、常駐することで更なる図書館の充実を図る。</p>					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">H29決算額</th> <th style="width: 33%;">H30決算額</th> <th style="width: 33%;">H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">8,681,571</td> <td style="text-align: center;">9,079,079</td> <td style="text-align: center;">9,406,000</td> </tr> </tbody> </table>			H29決算額	H30決算額	H31予算額	8,681,571	9,079,079	9,406,000	
H29決算額	H30決算額	H31予算額							
8,681,571	9,079,079	9,406,000							

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価																				
(9) 災害に強い学校づくり (耐震関係)	<p>●非構造部材耐震化事業</p> <p>大地震動後でも重度の損傷や大規模な落下等による被害を起こさず、避難者等の安全を確保する事を目的に、天井材等、落下が予想される部材、機器等の耐震化を図る。</p>	<p>【成果】</p> <p>志賀中学校体育館の非構造部材の耐震化工事の実施設計を行った。</p>																				
	<p>小・中学校耐震化計画棟数</p> <table border="1" data-bbox="225 577 892 801"> <thead> <tr> <th>学校区分</th> <th>校舎</th> <th>屋体</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>旧小学校</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4</td> <td>17</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table>	学校区分	校舎	屋体	計	小学校	1	8	9	中学校	2	4	6	旧小学校	1	5	6	合計	4	17	21	<p>【今後の方向性】</p> <p>平成31年度に志賀中学校の非構造部材耐震化対策工事を実施し、今後は富来中学校体育館の非構造部材耐震化工事を実施する予定である。</p>
	学校区分	校舎	屋体	計																		
	小学校	1	8	9																		
	中学校	2	4	6																		
旧小学校	1	5	6																			
合計	4	17	21																			
<table border="1" data-bbox="225 842 892 882"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>51,271,920</td> <td>4,318,920</td> <td>120,777,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	51,271,920	4,318,920	120,777,000																
H29決算額	H30決算額	H31予算額																				
51,271,920	4,318,920	120,777,000																				

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(10) 芸術・文化活動等への参加及び広報活動の推進	<p>●芸術鑑賞の推進</p> <p>①石川県芸術鑑賞推進事業(スクールアター)</p> <p>実施日 平成30年6月28日(木)</p> <p>場 所 志賀町文化ホール 大ホール</p> <p>対 象 中学校3年生及び教職員172名</p> <p>内 容 邦楽日本舞踊鑑賞</p> <table border="1" data-bbox="225 535 890 622"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>495,421</td> <td>218,428</td> <td>604,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>②こころの芸術鑑賞事業 『劇団四季』</p> <p>実施日 平成30年10月19日(金)</p> <p>場 所 七尾サンライフプラザ</p> <p>対 象 小学6年生及び教職員160名</p> <p>内 容 「王様の耳はロバの耳」観劇</p>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	495,421	218,428	604,000	<p>【成果】</p> <p>児童・生徒に芸術鑑賞の機会を提供することにより、芸術への興味の醸成を図ることができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>演劇観劇、オーケストラの鑑賞、古典芸能体験等、幅広い芸術の鑑賞機会を提供し続けたい。</p>
	H29決算額	H30決算額	H31予算額					
	495,421	218,428	604,000					
<p>●学校行事や学校生活についての情報公開</p> <p>①ケーブルテレビ(志賀町ケーブルネットワーク)の自主番組を通じた広報活動 各小中学校の取組み、行事等</p> <p>②町広報掲載 毎月発行の町広報に掲載 各校のホームページ掲載(随時更新)</p>	<p>【成果】</p> <p>ケーブルテレビの自主番組を通して、住民や保護者に、児童生徒の学校での活動内容を映像で提供することができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>児童生徒の声と笑顔を積極的に取り上げ、地域に向けて届けたい。</p>							

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価									
(11) 特色のある学校教育の推進	<p>●区域外通学の弾力的運用</p> <p>①小学校 他市町からの区域外就学児童数3名</p> <p>②中学校 他市町からの区域外就学生徒数0名</p>	<p>【成果】 児童生徒の実情を考慮し、弾力的な運用を実施した。</p> <p>【今後の方向性】 町域内外でも弾力的に運用する。</p>									
	<p>●遠距離通学対策事業</p> <p>・志賀中学校通学費補助金 志賀中学校の生徒で、路線バスで通学する生徒のバス定期券購入費を助成する。 通学費補助対象者 延べ411名 (富来地域はスクールバス対応)</p> <table border="1" data-bbox="225 797 892 884"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14,821,540</td> <td>14,312,070</td> <td>14,928,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	14,821,540	14,312,070	14,928,000	<p>【成果】 保護者の負担軽減が図られた。</p> <p>【今後の方向性】 事業を継続していきたい。</p>			
	H29決算額	H30決算額	H31予算額								
	14,821,540	14,312,070	14,928,000								
<p>●奨学資金貸付事業</p> <p>経済的理由により就学困難な学生に対し、奨学金の貸付を行い(毎月一定額を貸付)、卒業後返還(無利子)を開始する。 《毎月一定額》</p> <table border="0" data-bbox="260 1106 852 1312"> <tr> <td>・高等学校</td> <td>12,000円</td> </tr> <tr> <td>・国公立大学・専門学校</td> <td>36,000円</td> </tr> <tr> <td>・私立大学・専門学校</td> <td>46,000円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度 新規貸付者3名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>貸付継続者6名</td> <td>計9名</td> </tr> </table>	・高等学校	12,000円	・国公立大学・専門学校	36,000円	・私立大学・専門学校	46,000円	平成30年度 新規貸付者3名		貸付継続者6名	計9名	<p>【成果】 経済的理由により修学することが困難な方に奨学資金を貸付し、有義な人材の育成を図ることができた。</p> <p>【今後の方向性】 長引く景気の低迷等により、定期的な返還が困難な場合もあるが、滞納者が出ないように徹底した対応が求められる。また、卒業後志賀町に就職し、一定の条件を満たした場合に返還金を最大半額まで免除する制度を創設した。</p>
・高等学校	12,000円										
・国公立大学・専門学校	36,000円										
・私立大学・専門学校	46,000円										
平成30年度 新規貸付者3名											
貸付継続者6名	計9名										
<p>●各種団体運営等補助事業</p> <p>①小中学校の教育的行事等を主催し、教育の振興を図るため、教育研究会補助金交付</p> <p>②通学環境や保護者の経済的負担を軽減するため、志賀高校教育振興会補助金交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育振興会・通学費補助事業補助金 ・バス路線代替運行事業補助金 ・進路指導強化対策事業補助金 <table border="1" data-bbox="225 1751 892 1839"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19,857,931</td> <td>8,457,727</td> <td>10,806,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	19,857,931	8,457,727	10,806,000	<p>【成果】 教育の振興及び保護者負担の軽減等を図り、教育環境の向上を図ることができた。</p> <p>【今後の方向性】 事業を継続していきたい。</p>				
H29決算額	H30決算額	H31予算額									
19,857,931	8,457,727	10,806,000									

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(11) 特色のある学校教育の推進	<p>●学校給食費助成制度</p> <p>平成29年度から、多子世帯の小・中学生の保護者に対して、第2子以降の学校給食費相当額の助成金を交付する。</p>	<p>【成果】</p> <p>出世率の向上や保護者が安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進するとともに、保護者の負担軽減を図る。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>事業を継続していきたい。</p>						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="225 584 448 622">H29決算額</th> <th data-bbox="448 584 671 622">H30決算額</th> <th data-bbox="671 584 895 622">H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="225 622 448 667">27,902,713</td> <td data-bbox="448 622 671 667">27,695,744</td> <td data-bbox="671 622 895 667">30,281,000</td> </tr> </tbody> </table>		H29決算額	H30決算額	H31予算額	27,902,713	27,695,744	30,281,000
	H29決算額		H30決算額	H31予算額				
27,902,713	27,695,744	30,281,000						

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
	<p>●教育委員会の学校訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問の共通事項 (学力向上、生徒指導・体力向上、学校組織力、学校・家庭・地域との連携) <p>①上期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月20日(水) <p>②下期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月28日(水) 	<p>【成果】</p> <p>学校訪問では、事前に示した事項に則した協議を行うことにより、より円滑かつ有意義に進行することができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>学校教育に関する町の重点目標のもと、各学校の取組状況を把握するためにも継続していく。</p>						
<p>(12)</p> <p>教育委員会・学校・関連機関と連携した取り組み</p>	<p>●教育委員による視察研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時《平成30年10月2日・3日》 ・場所《福井しあわせ元気国体及び体育施設視察》 〔福井県おおい町、兵庫県神戸市〕 〔兵庫県西宮市、大阪府大阪市〕 <p>2日 福井国体レスリング競技 神戸海洋博物館、神戸港震災メモリアルパーク</p> <p>3日 関西学院大学第2フィールド(陸上競技場) 森ノ宮医療大学(砂入人工芝)</p> <table border="1" data-bbox="225 1059 890 1140"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>154,793</td> <td>150,132</td> <td>179,100</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	154,793	150,132	179,100	<p>【成果】</p> <p>レスリング競技の振興や陸上競技等の施設整備の取組みについて理解を深めた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>今後も視察研修を実施し、他市町の施策や施設見学をすることで研鑽を重ねていく。</p>
	H29決算額	H30決算額	H31予算額					
154,793	150,132	179,100						
<p>●教委連研修参加</p> <p>①定期総会講演会《平成30年5月15日》 演題「地方から義務教育を動かす」 講師 全国中核市教育長会会長(岐阜市教育長) 早川 三根夫 氏</p> <p>②教育委員会セミナー(平成30年8月3日) 演題「金沢と芭蕉」 ～芭蕉が歩いた金沢に於ける十日間～ 講師 文芸評論家・俳文学会員 石川県観光パシカルパートナー 山根 公 氏</p> <p>③研究大会《平成30年10月17日》 演題「本県教育の課題とその対応について」 講師 石川県教育委員会 教育次長 升屋 和夫 氏 研究協議《発表者 内灘町、穴水町》 <内容> 次世代の学校・地域の創生に向けた教育委員会のあり方</p> <p>④新任教育委員研修会《平成31年2月5日》 演題「教育委員の役割について」 講師 全国市町村教育委員会連合会会長 教育委員代表者会会長 田邊 俊治 氏</p>	<p>【成果】</p> <p>教育委員が各講演会、セミナーを受講することにより、知識や教養を深めることができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>教委連の開催する研修やセミナーについては今後とも積極的に参加し、教育委員の研鑽に努めたい。</p>							

項目	事業の名称及び実施概要			点検及び評価
(13) 学校給食 共同調理場	●志賀町学校給食共同調理場運営委員会 ・学校給食共同調理場運営委員会開催 実施日 平成30年7月6日(金) 午後1時30分から 場 所 志賀町役場 3階 第31会議室 委 員 学校長、PTA会長、学校薬剤師			【成果】 ①学校給食運営報告を行う。 ②給食費未納世帯はなく学校を通して収納率の高いことを報告した。 ③地産地消は、地元農協、漁協や農産物生産者の協力を得て採り入れている。 【今後の方向性】 地産地消品目30%が年間目標であるが、年間通して安定した給食供給食材の確保が必要。
	H29決算額	H30決算額	H31予算額	
	21,000	27,000	60,000	

2 生涯学習関係

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(1) 文化財保護事業	<p>●国・県指定文化財管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 重要文化財（松尾神社本殿）及び県指定文化財（松尾神社拝殿）の防災施設保守点検 <p>当事業は県費補助事業として毎年実施しており、自動火災報知設備・消火栓・避雷設備等の保守点検を実施している。</p> <table border="1" data-bbox="225 768 898 864"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>町費用負担なし</td> <td>町費用負担なし</td> <td>町費用負担なし</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	町費用負担なし	町費用負担なし	町費用負担なし	<p>【成果】</p> <p>国重要文化財、県指定の文化財の保護（防災施設の保守点検）を図った。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>松尾神社 拝殿（県指定文化財）本殿（重要文化財）は、文化財として極めて価値が高く、適正な保護に努めたい。</p>
	H29決算額	H30決算額	H31予算額					
町費用負担なし	町費用負担なし	町費用負担なし						
<p>●指定文化財の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ①指定文化財 139件 （うち国指定2件、県指定17件、町指定120件） ②文化財保護審議委員会の開催 文化財の保護・活用に関する調査及び審議 	<p>【成果】</p> <p>文化財保護審議委員会を開催し、文化財の保護・活用に関する審議を行った。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>指定文化財が適正に管理されているか所有者・管理者に対して文化財パトロールを実施するとともに保護・保全・活用・広報等に努めたい。また、新たな指定に向けて委員会の開催を行いたい。</p>							
(2) 文化財管理運営事業	<p>●史跡の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 地頭町中世墳墓窟群（県指定文化財） 丸山古墳（町指定文化財） <p>除草作業を実施</p> <table border="1" data-bbox="225 1742 898 1836"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H30予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>153,980</td> <td>153,980</td> <td>154,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H30予算額	153,980	153,980	154,000	<p>【成果】</p> <p>定期的な除草作業を行い、文化財の適正な管理を図った。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>今後も史跡の普及・啓発に努めるとともに、文化財の適正な管理を目指したい。</p>
H29決算額	H30決算額	H30予算額						
153,980	153,980	154,000						

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価																												
(3) 文化祭の実施	<p>●文化協会及び一般住民による作品展示や芸能発表、記念講演会を通じて生涯学習活動の発表の場を提供する</p> <p>①文化祭の実施</p> <p>実施日 平成30年11月2日(金)～4日(日)</p> <p>会場 富来活性化センター</p> <p>作品展示 25団体、約800点</p> <p>ジュニアアトラクション 小学生等 6団体</p> <p>芸能発表 13団体、約150人出演</p> <p>入場者 延べ 約500人</p> <table border="1" data-bbox="225 721 903 808"> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> <tr> <td>1,909,764</td> <td>1,838,755</td> <td>2,149,000</td> </tr> </table> <p>②初夏の文化祭の実施</p> <p>実施日 平成30年6月9日(土)10日(日)</p> <p>会場 文化ホール</p> <p>作品展示 16団体、約400点</p> <p>芸能発表 9団体、約150人出演</p> <p>入場者 約400人</p> <table border="1" data-bbox="225 1066 903 1151"> <tr> <th>H29文化協会補助金額</th> <th>H30補助金額</th> <th>H31予算額</th> </tr> <tr> <td>2,700,000</td> <td>2,463,000</td> <td>2,700,000</td> </tr> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	1,909,764	1,838,755	2,149,000	H29文化協会補助金額	H30補助金額	H31予算額	2,700,000	2,463,000	2,700,000	<p>【成果】</p> <p>志賀町文化協会が主となり、作品展示及び芸能発表が行われた。参加団体は準備から撤収に至るまで連携した運営がされており、多くの町民の方が鑑賞に訪れたため、参加者の励みとなった。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>志賀町文化祭及び初夏の文化祭の継続は、町民が文化や芸術に接する大切な機会であるので、幅広い世代の参加に向けた取り組みと支援を検討したい。</p>																
	H29決算額	H30決算額	H31予算額																											
	1,909,764	1,838,755	2,149,000																											
	H29文化協会補助金額	H30補助金額	H31予算額																											
2,700,000	2,463,000	2,700,000																												
(4) 生涯学習講座の実施	<p>●生涯学習講座の実施</p> <p>住民のニーズに合った学習機会の場を提供する</p> <table border="1" data-bbox="225 1238 826 1713"> <thead> <tr> <th>志賀会場</th> <th>富来会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1) 着付け教室</td><td>11) 草木染教室</td></tr> <tr><td>2) きものリメイク教室</td><td>12) コーラス教室</td></tr> <tr><td>3) レクダンス教室</td><td>13) 着付け教室</td></tr> <tr><td>4) 健幸塾教室</td><td>14) 茶道教室</td></tr> <tr><td>5) 切り絵教室</td><td>15) 料理教室</td></tr> <tr><td>6) 篆刻教室</td><td>16) 絵手紙教室</td></tr> <tr><td>7) オカリナ教室</td><td>17) 木工教室</td></tr> <tr><td>8) 絵手紙教室</td><td>18) 陶芸教室</td></tr> <tr><td>9) 暮らしとお金入門教室</td><td>19) フラワーアレンジメント教室</td></tr> <tr><td>10) マナー教室</td><td></td></tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="225 1738 903 1823"> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> <tr> <td>2,280,598</td> <td>2,107,500</td> <td>2,158,000</td> </tr> </table>	志賀会場	富来会場	1) 着付け教室	11) 草木染教室	2) きものリメイク教室	12) コーラス教室	3) レクダンス教室	13) 着付け教室	4) 健幸塾教室	14) 茶道教室	5) 切り絵教室	15) 料理教室	6) 篆刻教室	16) 絵手紙教室	7) オカリナ教室	17) 木工教室	8) 絵手紙教室	18) 陶芸教室	9) 暮らしとお金入門教室	19) フラワーアレンジメント教室	10) マナー教室		H29決算額	H30決算額	H31予算額	2,280,598	2,107,500	2,158,000	<p>【成果】</p> <p>19講座、延べ314人が参加 着物リメイク教室(新設教室)</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>今後は住民ニーズに沿った新規教室の開催及び事業の充実を図るとともに、現代的学習課題の学習機会の提供にも努めたい。</p>
	志賀会場	富来会場																												
1) 着付け教室	11) 草木染教室																													
2) きものリメイク教室	12) コーラス教室																													
3) レクダンス教室	13) 着付け教室																													
4) 健幸塾教室	14) 茶道教室																													
5) 切り絵教室	15) 料理教室																													
6) 篆刻教室	16) 絵手紙教室																													
7) オカリナ教室	17) 木工教室																													
8) 絵手紙教室	18) 陶芸教室																													
9) 暮らしとお金入門教室	19) フラワーアレンジメント教室																													
10) マナー教室																														
H29決算額	H30決算額	H31予算額																												
2,280,598	2,107,500	2,158,000																												
	<p>●生涯学習施設の拠点整備</p> <table border="1" data-bbox="225 1910 903 1993"> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> <tr> <td>4,381,206</td> <td>4,935,187</td> <td>5,348,000</td> </tr> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	4,381,206	4,935,187	5,348,000	<p>【成果】</p> <p>平成29年度より陶芸と草木染め教室を1施設に集約し施設の維持管理経費の節減と利用者の利便性が向上した。</p>																						
H29決算額	H30決算額	H31予算額																												
4,381,206	4,935,187	5,348,000																												

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(5) 生涯学習フェアの実施	<p>●生涯学習フェア・心の教育推進大会の実施</p> <p>実施日 平成31年2月9日(土)</p> <p>会場 富来活性化センター</p> <p>功労者表彰 6名</p> <p>アトラクション出演 4団体</p> <p>展示団体 8団体</p> <p>小中高生による意見発表会(8名)</p> <p>来場者 約300名</p> <table border="1" data-bbox="225 636 903 723"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>473,391</td> <td>394,018</td> <td>475,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	473,391	394,018	475,000	<p>【成果】</p> <p>生涯学習功労者表彰、教室及びサークル生によるアトラクション発表、意見発表会を通して生涯学習活動の発表の機会を提供した。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>事業のあり方、内容等について検討し、より良い企画・運営に努めたい。</p> <p>平成28年度において、事業の見直し方針に基づいて、「心の教育推進大会」と事業統合した。</p>
	H29決算額	H30決算額	H31予算額					
	473,391	394,018	475,000					
	(6) 公民館活動の充実	<p>①公民館活動の促進</p> <p>・地区公民館活動への助成(16地区公民館)</p> <p>町補助金9,260千円</p> <p>補助金=均等割(445千円)+人口割</p> <table border="1" data-bbox="225 938 903 1025"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9,260,000</td> <td>9,220,000</td> <td>9,220,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	9,260,000	9,220,000	9,220,000
H29決算額		H30決算額	H31予算額					
9,260,000		9,220,000	9,220,000					
<p>②花づくり推進事業の実施</p> <p>1) 配布団体 51団体</p> <p>公民館、社会教育団体、公共施設等</p> <p>2) 花苗配布数</p> <p>(春) マリーゴールド 14,045株</p> <p>サルビア 4,640株</p> <p>(冬) パンジー 6,715株</p> <p>葉牡丹 3,500株</p> <table border="1" data-bbox="225 1368 903 1456"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,027,054</td> <td>2,329,045</td> <td>2,369,000</td> </tr> </tbody> </table>		H29決算額	H30決算額	H31予算額	2,027,054	2,329,045	2,369,000	<p>【今後の方向性】</p> <p>①地区公民館を拠点として地域住民のつながり形成に資する事業や講座の開設に努めたい。</p>
H29決算額	H30決算額	H31予算額						
2,027,054	2,329,045	2,369,000						
<p>③千鳥ヶ浜海岸清掃の実施</p> <p>高浜・中甘田区民の参加を得て、海岸線の自然ゴミ、人工ゴミの収集清掃活動を実施</p> <p>実施日 平成30年7月15日(日)</p> <p>場所 千鳥ヶ浜海岸</p> <p>範囲 高浜町～大島 1,850m</p> <p>参加者 高浜・中甘田区民他</p> <p>有志ボランティア</p> <p>ボランティア参加者 約700名</p> <table border="1" data-bbox="225 1861 903 1948"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>114,200</td> <td>64,425</td> <td>130,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	114,200	64,425	130,000	<p>②さらなる自主的な活動を促進し、地区住民の教養の向上、生涯学習の普及、健康増進を図りたい。</p> <p>③参加者が減少傾向にあるため、周知啓発を図り、地域住民の絆やつながりに結び付けたい。</p>	
H29決算額	H30決算額	H31予算額						
114,200	64,425	130,000						

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(7) 生涯学習団体の育成	<p>●各種団体への助成</p> <p>①志賀町子ども会育成委員連絡協議会 町補助金 520,000円 主な事業内容 1) 習字大会 2) スキー合宿</p>	<p>【成果】</p> <p>①単位子ども会及び当協議会の各種行事を通じて得られる児童の健全な育成が見られた。</p> <p>②会員が連携して家庭教育、社会教育の振興に努めることにより、児童・生徒の健全育成に資することができた。</p>						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H29補助金額</th> <th>H30補助金額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>520,000</td> <td>520,000</td> <td>520,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29補助金額	H30補助金額	H31予算額	520,000	520,000	520,000	<p>③町内青年層の減少及びライフスタイルの変化により活動を休止した。</p>
	H29補助金額	H30補助金額	H31予算額					
	520,000	520,000	520,000					
	<p>②志賀町PTA連合会 町補助金 600,000円 1) 町PTA連合会指導者研修会 2) 町PTA連合会理事会 3) 町PTA連合会指定研究発表会 4) 国・県の各種大会の参加</p>	<p>④年間を通じての事業の実施により、活動目標である「素敵なお出会で仲間づくり」の推進を図ることができた。</p> <p>【今後の方向性】 ①町子ども会の堅実な活動と発展を推進するとともに、子どもの健全育成を図りたい。</p>						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H29補助金額</th> <th>H30補助金額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>220,000</td> <td>600,000</td> <td>220,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29補助金額	H30補助金額	H31予算額	220,000	600,000	220,000	<p>②PTAの運営強化、学校教育、家庭教育及び社会教育の振興、児童・生徒の福祉並びに健全育成を推進する。</p>
	H29補助金額	H30補助金額	H31予算額					
	220,000	600,000	220,000					
	<p>③志賀町青年団協議会 町補助金 0円 主な事業内容 1) 町祭出展事業（活動休止中） 2) ボランティア事業（活動休止中） 3) 県青協関連事業参加（活動休止中）</p>	<p>③町内青年層の減少及びライフスタイルの変化により、活動が広がりにくいのが現状である。地域コミュニティの中核を成すべき団体であり、活動再開に向け多方面からの支援を検討する。</p>						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H29補助金額</th> <th>H30補助金額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>220,000</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	H29補助金額	H30補助金額	H31予算額	220,000	0	0	<p>④人口・世帯の減少に伴い、協議会に参加する会員の減少が目立ち、解散する地区支部が出てきている。今後は未加入地区の会員が参加しやすい体制を構築する必要がある。</p>
H29補助金額	H30補助金額	H31予算額						
220,000	0	0						
<p>※平成30年度 活動休止</p>								
<p>④志賀町女性団体協議会 町補助金 900,000円、支部数 7地区 主な事業内容 1) 環境美化運動 2) 町祭出展事業 3) 原子力発電所視察 4) 交通安全マスコット配り 5) 文化祭バザー 6) 敬老会お手伝い 7) 議会傍聴 8) 交通安全運動</p>								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>H29補助金額</th> <th>H30補助金額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>900,000</td> <td>900,000</td> <td>900,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29補助金額	H30補助金額	H31予算額	900,000	900,000	900,000		
H29補助金額	H30補助金額	H31予算額						
900,000	900,000	900,000						

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(7) 生涯学習団体の育成	<p>●志賀町を描く美術展</p> <p>町補助金 4,950,000円</p> <p>主な事業内容</p> <p>志賀町を描く美術展の開催</p> <p>出品数：189点 入場者数：2,062人</p> <p>富来展（活性化センター）：11月10日から11月18日 1,283人</p> <p>金沢展（県立美術館）：11月28日から12月2日 779人</p> <p>金沢美術工芸大学・志賀町「第2回連携記念企画展」の開催</p> <p>主な内容</p> <p>金沢美術工芸大学生による志賀町の写生絵画展</p> <p>出品数：45点 入場者数：233人</p> <p>志賀町役場1階町民ホール：8月1日から8月10日</p> <table border="1" data-bbox="225 835 903 920"> <thead> <tr> <th>H29補助金額</th> <th>H30補助金額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4,653,000</td> <td>4,950,000</td> <td>4,700,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29補助金額	H30補助金額	H31予算額	4,653,000	4,950,000	4,700,000	<p>【成果】</p> <p>当美術展も30周年を迎え、志賀町へ訪れてくれるリピーターの目から見た志賀町の魅力が描かれることにより、町民に対しても町の良さを再認識できる機会を与えてくれた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>美術展の継続に努めるとともに、当初からご指導いただいている金沢美術工芸大学との連携協定を機に、関係をより発展させていくことはもとより、出品者の裾野を広げていく（町民の出品を促す）という取り組みも行っていきたい。</p> <p>30周年記念行事</p> <p>30周年記念誌の発刊</p> <p>過去の大賞作品展の開催</p>
	H29補助金額	H30補助金額	H31予算額					
4,653,000	4,950,000	4,700,000						
<p>●地域文化活性化事業</p> <p>県1/2 町1/4以上補助事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども版画振興事業 ・女性太鼓打ち競技大会 加茂大会第1回横綱大会 ・志賀町を描く美術展 30周年記念事業 <table border="1" data-bbox="225 1292 903 1377"> <thead> <tr> <th>H29補助金額</th> <th>H30補助金額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>283,000</td> <td>535,000</td> <td>152,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29補助金額	H30補助金額	H31予算額	283,000	535,000	152,000	<p>【成果】</p> <p>県及び町の補助金が利用され、より盛大に新規事業、記念事業が実施されることにより、文化の振興、地域の活性化につながった。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>現在の対象事業補助を継続するとともに、文化団体等への事業周知、広報などを通し、新規掘り起こしを図り、文化の活性化につなげていきたい。</p>	
H29補助金額	H30補助金額	H31予算額						
283,000	535,000	152,000						

項目	事業の名称及び実施概要			点検及び評価		
(8) 青少年の健全育成	<p>●志賀町放課後子ども教室推進事業</p> <p>子どもたちの安全、安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強・スポーツ・文化、体験活動・地域住民との交流活動の取り組みを実施する。</p> <p>参加学校 小学校1/2校（富来小） 野球 中学校1/2校（志賀中） 硬式テニス</p>			<p>【成果】</p> <p>統合小学校開校に伴い、教室を新設した。従来より活動を縮小せざるを得なかったが、学校側からの要望で、スクールバスを待つ児童に対して見守りを行うこととなった。今年度から志賀中学校で硬式テニス教室を立ち上げた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>学校・運営・参加者の要望を聞き、事業の充実を図る。志賀小学校で平成29年度に終了した野球教室を平成31年度から再度立ち上げる。</p>		
	H29決算額	H30決算額	H31予算額			
	532,450	602,000	822,000			
	<p>●成人式の実施</p> <p>青少年の地域での社会参加を促す。</p> <p>実施日 平成31年1月13日（日）</p> <p>場 所 ロイヤルホテル能登 2階「ロイヤルホール」</p> <p>参加者 対象者190人、参加者160人</p>			<p>【成果】</p> <p>成人式では地域社会へ参画する社会人としての自覚を促した。企画運営を12人の実行委員会が担うことにより、新成人が主体の式典を開催することができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>時代と共に、新成人保護者の成人式への関わり方が変化している。厳粛な式典を運営のために、保護者の理解を得る必要がある。</p>		
H29決算額	H30決算額	H31予算額				
995,415	999,856	1,175,000				

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(8) 青少年の健全育成	<p>●青少年の健全育成</p> <p>家庭や学校、地域との連携を密にし、青少年の健全育成を図る。</p> <p>①青少年健全育成委員会の開催 少年育成センター及び青少年健全育成関係事業を協議</p> <p>②常勤補導員の設置 少年育成センターに常勤補導員を1名配置し巡回業務を実施している。</p> <p>③町委嘱補導員による巡回業務の実施 小中高校関係者、PTA、青少年育成推進指導員46名を委嘱し、交通安全週間・グッドマナーキャンペーン期間中に街頭巡視を実施した。また、研修会も合わせて実施した。</p> <p>④県委嘱青少年育成推進指導員の支援 県委嘱青少年育成推進指導員6名と連携を図り、県主催事業及び研修会に参加。</p> <table border="1" data-bbox="225 1043 903 1137"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,714,050</td> <td>1,751,512</td> <td>1,931,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	1,714,050	1,751,512	1,931,000	<p>【成果】 各関係機関との連携により、各事業を通して青少年の健全育成の推進が図られた。</p> <p>【今後の方向性】 町委嘱補導員は1年任期のため、継続的な活動に限界がある。このため、今後任期の見直しを検討し、一過性のもものならないようにしたい。 また、地区公民館及び町民ボランティアとの連携体制の構築をさらに促進し、地域ぐるみで健やかな青少年の育成支援を行っていきたい。</p>
	H29決算額	H30決算額	H31予算額					
1,714,050	1,751,512	1,931,000						
<p>●心の教育</p> <p>健全な青少年の人間形成を目指し、心豊かでたくましい子どもたちの育成をめざす。</p> <p>「心の教育推進大会」を「生涯学習フェア」と合同開催</p> <p>大会概要は「生涯学習フェア」参照 親子ふれあいアルバムの展示 心の教育個別事業 22回実施</p> <table border="1" data-bbox="225 1552 903 1644"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>391,694</td> <td>351,573</td> <td>1,047,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	391,694	351,573	1,047,000	<p>【成果】 学校・家庭・地域が連携した心の教育を推進することで、心豊かでたくましい子どもたちの育成が図られた。</p> <p>【今後の方向性】 心の教育推進のため、児童生徒の意見発表については今後内容を充実していきたい。</p>	
H29決算額	H30決算額	H31予算額						
391,694	351,573	1,047,000						

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(9) 国際交流事業の推進	<p>●多文化共生地域交流事業の実施</p> <p>石川県文化交流・文化財探訪事業</p> <p>実施日 平成31年2月3日(日)</p> <p>内 容 親子多文化交流事業</p> <p>参加者 33名</p> <p>※県の補助金を利用したため、100,000円減額した。</p> <table border="1" data-bbox="225 707 895 808"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100,000</td> <td>0</td> <td>100,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	100,000	0	100,000	<p>【成果】</p> <p>交流事業を通して、日本の文化や伝統を体験することができた。また、事業を通して会員相互の親睦が図られた。</p> <p>H30は、県の補助金を利用する事ができたため、100,000円減額をした。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>単位協会では会員の高齢化などにより、会員の減少が著しく、中には活動を休止せざるを得ない協会もある。単位協会の活性化し、文化交流人口の増加を促す必要がある。</p> <p>今後、県の補助金を利用できる場合は、利用する。</p>
	H29決算額	H30決算額	H31予算額					
100,000	0	100,000						
<p>●ジャパンテントの実施</p> <p>石川県ジャパンテント事業の一貫として留学生が一般家庭にホームステイ</p> <p>ホストファミリー 6家族</p> <p>《志賀町交流プログラム》</p> <p>実施日 平成30年8月23日(木)～26日(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対面式、記念撮影 ・書道体験、茶道体験 ・お別れ式、記念撮影 <table border="1" data-bbox="225 1294 895 1395"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>128,975</td> <td>117,487</td> <td>186,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	128,975	117,487	186,000	<p>【成果】</p> <p>ホストファミリーと留学生が交流を深め、お互いの文化に触れる事ができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>ホストファミリーとなってもらえる家庭が固定化されており、広報等で広く募集していく必要がある。</p>	
H29決算額	H30決算額	H31予算額						
128,975	117,487	186,000						
(10) 男女共同参画の推進	<p>●男女共同参画講座（出前教室・料理教室）の実施</p> <p>町民を対象に男女共同参画に関する講座の開催</p> <p>①平成30年11月3日(土)</p> <p>志賀町文化祭（富来活性化センター）でコーナー開設と朗読劇</p> <p>参加者 150名</p> <p>②平成30年11月18日(日)</p> <p>富来活性化センターで紙芝居と料理教室</p> <p>参加者 15名</p> <p>③平成30年2月17日(日)</p> <p>富来活性化センターでジビエ料理教室</p> <p>参加者 20名</p> <table border="1" data-bbox="225 1944 895 2040"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>129,897</td> <td>145,364</td> <td>344,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	129,897	145,364	344,000	<p>【成果】</p> <p>出前講座を通して男女共同参画事業の推進が図られた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>男女共同参画行動計画に基づき、引き続き施策の充実を図りたい。</p>
H29決算額	H30決算額	H31予算額						
129,897	145,364	344,000						

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(11) 芸術文化活動の推進	<p>●文化賞・文化奨励賞の実施</p> <p>芸術文化活動で優れた成績を収めた児童を対象とした表彰式の開催</p> <p>実施日 平成31年3月13日(水)</p> <p>主 催 志賀町教育委員会</p> <p>対象者 町内在学の小・中学生</p> <p>表彰者 文化賞 1名 文化奨励賞 5名、1校</p> <table border="1" data-bbox="225 618 903 712"> <thead> <tr> <th>H29予算額</th> <th>H30予算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>36,730</td> <td>40,724</td> <td>135,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29予算額	H30予算額	H31予算額	36,730	40,724	135,000	<p>【成果】</p> <p>現状に即した規約等の改正を行い、児童・生徒を対象とした芸術文化活動の推進が図られた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>コンクールの規模や歴史を考慮するなど、「文化賞」及び「文化奨励賞」を受賞するのにふさわしい児童・生徒の選定に力を入れる必要がある。</p>
	H29予算額	H30予算額	H31予算額					
	36,730	40,724	135,000					
<p>●坪野哲久文学奨励賞の実施</p> <p>主 催 坪野哲久文学記念館</p> <p>対象者 町内在学または在住の小・中学生及び高校生</p> <p>部 門 短歌、俳句、詩</p> <p>応募総数 1,217点</p> <p>表彰者 各部門入選 52作品 (H29:50作品)</p> <p>実施日 平成30年12月15日</p> <table border="1" data-bbox="225 1093 903 1187"> <thead> <tr> <th>H29予算額</th> <th>H30予算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用負担無し</td> <td>費用負担無し</td> <td>費用負担無し</td> </tr> </tbody> </table>	H29予算額	H30予算額	H31予算額	費用負担無し	費用負担無し	費用負担無し	<p>【成果】</p> <p>文学を通じた創造性豊かな人材の育成が図られた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>幅広く作品を募集する工夫が必要である。</p>	
H29予算額	H30予算額	H31予算額						
費用負担無し	費用負担無し	費用負担無し						
<p>●加能作次郎文学賞の実施</p> <p>主 催 加能作次郎文学賞の会・北国新聞社</p> <p>対象者 能登地域の中学生及び石川県内の高校生</p> <p>課 題 「私と本との出会い」または「自由作文」</p> <p>応募総数 159点</p> <p>表彰者 入選 中学生5作品、高校生2作品 (H29:中学生8、高校生2作品)</p> <p>実施日 平成30年11月17日</p> <table border="1" data-bbox="225 1653 903 1742"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>473,121</td> <td>526,800</td> <td>600,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	473,121	526,800	600,000	<p>【成果】</p> <p>文学を通じた創造性豊かな人材の育成が図られた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>幅広く作品を募集する工夫が必要である。</p>	
H29決算額	H30決算額	H31予算額						
473,121	526,800	600,000						

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価											
(12) 図書館の充実	<p>●生涯学習の拠点</p> <p>予算内でより多くの図書資料が購入できるよう両図書館で連携し、複本が少なくなるよう選書購入している。また、いろいろな本を知っていただく機会として、「図書館だより」の発行や時節に応じた展示を企画し、町民の読書趣向が拡大するよう努めている。</p> <table border="1" data-bbox="225 524 903 618"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5,999,985</td> <td>6,129,834</td> <td>6,318,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	5,999,985	6,129,834	6,318,000	<p>【成果】</p> <p>利用者から、図書館だよりや企画展示を通じ、これまで手にしなかった本にも目がいくようになったと好評を得ている。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き、利用者のニーズを把握し、町民の読書意欲の増進に努めたい。</p>					
	H29決算額	H30決算額	H31予算額										
	5,999,985	6,129,834	6,318,000										
	<p>●移動図書館事業</p> <p>各小中学校、福祉施設等を巡回し、図書の利用を促進している。</p> <table border="1" data-bbox="225 842 903 936"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>313,392</td> <td>274,241</td> <td>285,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	313,392	274,241	285,000	<p>【成果】</p> <p>移動図書館により、普段図書館へ実際に通えない小学生や高齢者の利用ニーズに応えることができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>図書館利用促進のため、今後も移動図書館事業は継続していく。</p>					
	H29決算額	H30決算額	H31予算額										
313,392	274,241	285,000											
<p>●郷土資料整備事業</p> <p>郷土作家の加能作次郎作品集発行 『加能作次郎作品集（三）』 1,000部</p> <table border="1" data-bbox="225 1223 903 1317"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>313,200</td> <td>484,920</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	313,200	484,920	0	<p>【成果】</p> <p>2014年発行の第1集、2016年発行の第2集に続く第3集として、郷土作家の加能作次郎作品の中から、単行本化されていないものを中心に収録。2019年3月に発行し、好評を得ている。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き、郷土資料の充実、郷土学習、研究に寄与する事業としたい。</p>						
H29決算額	H30決算額	H31予算額											
313,200	484,920	0											
<p>●企画講座事業</p> <p>①朗読講座</p> <p>郷土作家、作次郎の作品を教材に、朗読について月1回学び、年1回発表会を開催することで郷土文学への関心を深めてもらった。また作品を通じて地元の方言について学んだ。</p> <p>発表会実施日 平成30年9月29日（土） 場 所 富来活性化センター</p> <table border="1" data-bbox="225 1648 903 1742"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100,000</td> <td>100,000</td> <td>90,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>②乳幼児親子対象（クイズラリー&おはなし会）</p> <p>おはなし会の前に、乳幼児の親子を対象にクイズラリーを行った。</p> <p>実施日 平成30年4月28日（土）</p> <table border="1" data-bbox="225 1962 903 2042"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,000</td> <td>7,000</td> <td>7,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	100,000	100,000	90,000	H29決算額	H30決算額	H31予算額	7,000	7,000	7,000	<p>【成果】</p> <p>①朗読講習者10名・（延べ92名） ②参加者20名</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>今後も図書館を多くの人に知ってもらうため、各種の講座を企画していきたい。</p>
H29決算額	H30決算額	H31予算額											
100,000	100,000	90,000											
H29決算額	H30決算額	H31予算額											
7,000	7,000	7,000											

項目	事業の名称及び実施概要			点検及び評価	
(12) 図書館の充実	<p>●学校図書館の活性化</p> <p>学校図書館司書と、町立図書館との連絡を密にし、学校現場での課題を把握、学校図書館活動を支援する。</p>			<p>【成果】</p> <p>学校図書館にない図書、授業で必要な図書は、町立・県立図書館等の連携により対応できた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>学校図書館司書との連携を強化し、児童生徒の学校図書館、町立図書館の利用推進を図りたい。</p>	
	H29決算額	H30決算額	H31予算額		
	費用負担無し	費用負担無し	費用負担無し		
	<p>●おはなし会</p> <p>月2回職員が行うおはなし会、月1回ボランティアが行うおはなし会を開催する。また、子ども読書の日、夏休み、クリスマスにもそれぞれ特別なおはなし会を開催する。</p>			<p>【成果】</p> <p>おはなし会により、本と幼児を結びつける機会を提供できた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>図書館利用促進のため、今後もおはなし会は充実していきたい。</p>	
H29決算額	H30決算額	H31予算額			
費用負担無し	費用負担無し	費用負担無し			

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価																
(13) スポーツ教室の充実	<p>●スポーツ教室</p> <p>スポーツ少年団、少年少女スポーツ教室の活動を支援し、子どもたちの心身を育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> 少年少女スポーツ教室の開催（9教室） 各教室に講師謝金を支払い、活動を支援 <table border="1" data-bbox="225 521 826 759"> <tr> <td>1) 卓球教室</td> <td>6) ジュニア陸上競技教室</td> </tr> <tr> <td>2) ホッケー教室</td> <td>7) フロアボール教室</td> </tr> <tr> <td>3) レスリング教室</td> <td>8) 相撲教室</td> </tr> <tr> <td>4) サッカー教室</td> <td>9) 少林寺拳法教室</td> </tr> <tr> <td>5) 柔道教室</td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="225 808 903 902"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,058,986</td> <td>1,080,000</td> <td>1,080,000</td> </tr> </tbody> </table>	1) 卓球教室	6) ジュニア陸上競技教室	2) ホッケー教室	7) フロアボール教室	3) レスリング教室	8) 相撲教室	4) サッカー教室	9) 少林寺拳法教室	5) 柔道教室		H29決算額	H30決算額	H31予算額	1,058,986	1,080,000	1,080,000	<p>【成果】</p> <p>現在は9つの教室があり、児童生徒のスポーツへの関心は高まっている。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>児童が加入する教室に偏りがあり、生徒には様々なスポーツに興味関心を持ってもらえるよう周知していきたい。</p>
	1) 卓球教室	6) ジュニア陸上競技教室																
2) ホッケー教室	7) フロアボール教室																	
3) レスリング教室	8) 相撲教室																	
4) サッカー教室	9) 少林寺拳法教室																	
5) 柔道教室																		
H29決算額	H30決算額	H31予算額																
1,058,986	1,080,000	1,080,000																
(14) 地域スポーツの振興	<p>●水泳教室等</p> <p>B&G海洋センターの指定管理者による水泳教室（選手・育成コース）にて、選手の育成・強化を行った。</p> <p>また、成人を対象にアクアビクス教室やアロマストレッチ運動などのフィットネス教室を開催し町民の健康保持と施設利用の増加に努めた。</p> <table border="1" data-bbox="225 1167 903 1261"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用負担無し</td> <td>費用負担無し</td> <td>費用負担無し</td> </tr> </tbody> </table> <p>●体育協会やスポーツ推進委員会</p> <p>①体育協会は28競技団体に対して指導、助言及び補助を行い、子供から一般世代までの競技力向上を目指している。</p> <p>石川県民体育大会では各競技団体及び出場選手に旅費を支給し、競技力向上及び町の知名度アップに尽力している。また、H30より町駅伝競走大会を見直し、ふるさと志賀リレーマラソンを体育の日のイベントとして開催し、引き続き町民の体力作りと地域の活性化を図っている。</p> <p>②スポーツ推進委員会は現在14人で組織され、出前講座やふるさと志賀リレーマラソン大会等の運営を行い、全国、北陸地区、県、中能登地区の研修会にも参加し、その技量向上を図り、町及び地域のスポーツ推進に尽力している。</p> <table border="1" data-bbox="225 1877 903 1964"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8,421,253</td> <td>8,840,952</td> <td>9,879,700</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	費用負担無し	費用負担無し	費用負担無し	H29決算額	H30決算額	H31予算額	8,421,253	8,840,952	9,879,700	<p>【成果】</p> <p>県大会・北信越大会・全国大会へ出場し入賞するなど、育成・強化の成果が表れた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>指定管理者と協議のうえ、引き続き選手の練習環境を整えていく。</p> <p>【成果】</p> <p>毎年、体育協会賞として功労賞、スポーツ賞、奨励賞、特別賞の4賞を選出し、優秀選手の健闘を讃えている。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>体育協会及びスポーツ推進委員会と連携し、一層の競技力向上を目指すとともに、更なる好成績を目指し、選手育成に尽力する。</p> <p>また、町民が気軽に楽しめる生涯スポーツの普及を推進していく。</p>				
	H29決算額	H30決算額	H31予算額															
費用負担無し	費用負担無し	費用負担無し																
H29決算額	H30決算額	H31予算額																
8,421,253	8,840,952	9,879,700																

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(15) スポーツ施設の整備・充実	●総合体育館トレーニングルーム改修事業 ・H29 トレーニングルーム改修事業設計管理委託及び改修工事（繰り越し事業）	【成果】 近年の健康増進等の高まりからトレーニングルームの改修に着手できた。						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15,444,400</td> <td>26,819,240</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	15,444,400	26,819,240	0	【今後の方向性】 トレーニングルームを改修し総合体育館の利用拡大及び町民の健康増進に寄与する。
	H29決算額	H30決算額	H31予算額					
	15,444,400	26,819,240	0					
	※H29決算額 設計料及び工事費前払金 H30決算額 工事監理料及び工事費	【基本方針】 指定管理の導入により民間のプロ集団による機会・場・サービスの提供力により、施設の目的及びスポーツによる地域振興を実現できる。						
	●B & G海洋センター指定管理経費 ・H27 B & G海洋センター指定管理制度導入	【今後の方向性】 町民がスポーツに親しむ環境を提供することや施設利用者の安全性・利便性を確保するため、施設老朽化に伴う改修は必要であり、優先順位を付けて計画的・効率的な改修事業を実施し、サービスの向上に努める。						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40,540,380</td> <td>40,800,000</td> <td>41,200,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	40,540,380	40,800,000	41,200,000	【成果】 老朽化したバックネット改修及びグラウンド整備を実施し、利用者が安全に利用できるようになった。	
H29決算額	H30決算額	H31予算額						
40,540,380	40,800,000	41,200,000						
●体育施設指定管理経費 ・H29 総合体育館を含む8施設指定管理制度導入	【今後の方向性】 町民がスポーツに親しむ環境を提供することや施設利用者の安全性・利便性を確保するため、施設老朽化に伴う改修は必要であり、優先順位を付けて計画的・効率的な改修事業を実施し、サービスの向上に努める。							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>43,608,144</td> <td>44,000,000</td> <td>44,400,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	43,608,144	44,000,000	44,400,000	【成果】 老朽化したバックネット改修及びグラウンド整備を実施し、利用者が安全に利用できるようになった。	
H29決算額	H30決算額	H31予算額						
43,608,144	44,000,000	44,400,000						
●施設の大規模改修 ・H30志賀町民野球改修事業	【成果】 老朽化したバックネット改修及びグラウンド整備を実施し、利用者が安全に利用できるようになった。							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>51,168,240</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	0	51,168,240	0	【今後の方向性】 町民がスポーツに親しむ環境を提供することや施設利用者の安全性・利便性を確保するため、施設老朽化に伴う改修は必要であり、優先順位を付けて計画的・効率的な改修事業を実施し、サービスの向上に努める。	
H29決算額	H30決算額	H31予算額						
0	51,168,240	0						
●体育協会との連携 体育協会（スポーツ少年団）と連携し、指導者の指導力向上及び選手の育成に努める。	【成果】 スポーツ少年団における認定員（スポーツリーダー）の確保に繋がった。							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用負担無し</td> <td>費用負担無し</td> <td>費用負担無し</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	費用負担無し	費用負担無し	費用負担無し	【今後の方向性】 全競技において若い世代の指導者の養成が必要である。	
H29決算額	H30決算額	H31予算額						
費用負担無し	費用負担無し	費用負担無し						
(16) 指導者の養成と選手の育成	●全国大会出場支援 ①レスリング競技（4大会 延37人） ②ネオホッケー競技（3大会 延55人） ③綱引競技（4大会 延27人） ④体操競技（2大会 延2人） ⑤ソフトボール競技（1大会 延1人） ⑥水泳競技（2大会 延2人） ⑦少林寺競技（1大会 延3人） ⑧グラウンドゴルフ競技（1大会 延1人） ⑨空手競技（7大会 延8人）	【成果】 左記のとおり、多くの選手が全国大会出場を果たした。						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H29決算額</th> <th>H30決算額</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,760,000</td> <td>1,644,000</td> <td>1,428,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	1,760,000	1,644,000	1,428,000	【今後の方向性】 全国大会等出場には、交通費、宿泊費等多額の費用が必要なため、町助成金は引き続き継続する。
	H29決算額	H30決算額	H31予算額					
1,760,000	1,644,000	1,428,000						

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価						
(17) 東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致事業	<p>●2020東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致事業</p> <p>H29 レスリング合宿誘致DVD製作 アゼルバイジャン共和国レスリング協会及びオリンピック委員会訪問</p> <p>H30 町長、議長がアゼルバイジャン共和国及びジョージアのレスリング協会及びオリンピック委員会を訪問</p>	<p>【成果】 町長、議長がアゼルバイジャン共和国及びジョージアを訪問し事前合宿に向けた調印をした。 結果、国のホストタウンに登録され、本年7月にアゼルバイジャン共和国男子レスリングチームが合宿することになり、日本代表チームも参加することになった。 また、アゼルバイジャンのハタイ地区とも友好都市に向けた調印を締結し、東京オリンピック後も国際交流として事業を展開する。</p> <p>【今後の方向性】 レスリング強豪国である東ヨーロッパ地方のアゼルバイジャン共和国と事前合宿の協議を継続し、オリンピック事前合宿を実現する。 また、町民とオリンピアが触れ合う機会を設けるとともに併せて体育施設の充実を図る。 また、チャンスがあれば他国、他種目も可能な限り誘致したい。</p>						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="225 696 453 741">H29決算額</th> <th data-bbox="453 696 681 741">H30決算額</th> <th data-bbox="681 696 909 741">H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="225 741 453 786">1,752,620</td> <td data-bbox="453 741 681 786">2,153,522</td> <td data-bbox="681 741 909 786">10,268,000</td> </tr> </tbody> </table>	H29決算額	H30決算額	H31予算額	1,752,620	2,153,522	10,268,000	
	H29決算額	H30決算額	H31予算額					
1,752,620	2,153,522	10,268,000						

3 外部評価者の意見

志賀町教育委員会の平成30年度教育に関する事務の管理 及び執行状況の点検・評価報告書について

金沢大学名誉教授
浅野 秀 重

1 はじめに

志賀町教育委員会は、平成30年度も引き続き、「自主 自立 共生」をキーワードに、志賀町のすべての町民が、一人の人間として、「生涯を通じ、心豊かで個性・創造性を発揮できるように、自由闊達な気風と共存共助の精神を養い、自立心に富んだ人間」となるよう目指すとともに、さらに「生涯学習の機会を通じて自らの生き方を選択し、実現できるよう支援する」ことを教育目標に掲げ、学校教育及び生涯学習の領域において様々な教育施策を推進しています。

2 学校教育

学校教育についてですが、志賀町では、「元気な身体と感性豊かな心を持ち、未来社会を切り開きよりよく生きるために必要とされる力(読む・書く・計算するなどの基礎的・基本的な知識・技能, これらを活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力など)と、多様な人々と協働的に取り組もうとする態度」の育成を学校教育推進の基本理念として掲げています。

この理念の具現化に向けた目標を、1 学力向上(主体的で対話的な深い学習の実現, いしかわ学びの指針12か条+の推進, 道徳科・英語科の充実), 2 豊かな心・健やかな体の育成(生活規範意識の醸成, 食育, 体力や心豊かな教育の推進), 3 魅力ある学校づくり(教職員の資質向上, 教育環境の整備, 小中接続による教育), 4 学校・家庭・地域の連携(協働による学力向上, 連携による防災・安全教育の推進), 5 ふるさと教育・ふるさと学習の充実(地域教材・人材の活用による学習活動, 地域文化・風土の良さ, 歴史遺産や伝統を生かしたふるさと学習等の推進), というように5つ設定しその達成のため努力点を詳細に掲げるとともに、発育過程にある子どもたちにとって「食」が重要な位置を占めることに鑑み、「学校給食共同調理場」についても、1 「食」の指導(学校給食を生きた教材に、個々の児童生徒に応じた「食」の推進), 2 地場産食材の利用促進(地域の旬の食材, 地場産食材の活用促進), 3 安心安全な「食」の

提供、(安心・安全な食の推進, 衛生管理, 調理担当者の資質向上)の3つの目標及びその実現のための努力点を設定して, 学校教育施策の推進に努められました。

3 生涯学習

都市化, 核家族化, 少子高齢化, 情報通信技術の急速な進展等の町民や地域を取り巻く状況の変化の中で, 町民の生涯にわたる学習活動を奨励するための基本姿勢として, 「町民一人一人が学習活動を通して自らを高め, その成果を活かし, みんなが協力し支え合いながら, 『咲かそう, 学び合いと交流の花』をテーマに, 魅力的で活力ある生涯学習社会を築いていくことを目指」しています。

そのための重点施策として, 1 心豊かでたくましい「志賀っ子」を育てる事業及び学社連携事業並びに人権啓発事業の推進(心の教育や放課後子ども教室, 人権教育), 2 家庭教育への支援(学習機会や情報の提供), 3 男女共同参画社会実現に向けた施策の推進(意識改革, 女性の参画促進, 女性の人権尊重など), 4 文化芸術関連事業の推進(町民自らの文化芸術活動への参加奨励), 5 地域の文化遺産・資産の保存・継承(文化遺産に係る啓発), 6 郷土芸能の継承(後継者育成, イベント実施), 7 生涯スポーツの奨励・振興, 8 スポーツ競技力の向上(指導者の発掘・養成), 9 東京オリンピック関連のレスリング事前合宿誘致, などに取り組まれました。

併せて, 町内の体育施設(一部施設への指定管理者制度導入), 生涯学習センター・富来活性化センター・地区公民館, 少年育成センター, 町立図書館, 富来B&Gセンターフレアなどの施設においても, 個別の重点施策を掲げ, 町民のための施設としての機能を果たそうと様々な事業を推進されました。

4 学校教育関係事業

(1) 学力向上に向けた教育の推進

学力向上に向けた教育事業として, 4つの事業に取り組まれておりますが, 学校での学びを家庭に帰ってから振り返る機会としての「家庭学習のすすめ・家庭・学校・地域で育てる規範意識」パンフレットの利活用による保護者の啓発は, 家庭学習に取り組む児童生徒の増加など意義あるものと思われ, 今後とも必要な内容の改訂を試みながら児童生徒本人はもちろん, 保護者・地域住民を巻き込む取組みを期待いたします。

「学力調査の実施と活用」についても, 調査の結果に一喜一憂することなく, 恒常的な授業改善や取組の成果の共有化に反映してくださるよう願うものです。また, 大学生らによる「学習サポート事業」は, 高校進学, 大学進学意欲を高めるうえで, 少なくない成果が期待されるものですので, 今後の方向性に記載のように開催日程を拡げる, 高3生の参加など引き続いての拡充を期待します。

こんにちは、国の答申等で、society5.0という語を目にしますが、「ICT環境の整備」と連動したものと思われまので、今後とも継続的な配慮を期待いたします。なお、タブレット端末の整備は、4人に1台を目指すとのことですが、機器の進歩は顕著ですので、さらなるICT環境の整備充実にご尽力願います。

(2) 国際理解に向けた人材育成及び外国語学習の推進

グローバル化の時代への対応を視野に、「小・中学校における英語活動の充実」の一環として、オーストラリアへ中学生を派遣し生の外国語に触れ、多文化体験する機会は、生徒のその後の成長発達に計り知れない可能性をもたらすものであり、派遣プログラムのより一層の充実を図りながら今後とも参加奨励に尽力願います。町内在住の高校生の参加にも引き続きご努力ください。

併せて、外国語指導助手の町内全4校配置を通じた、小学生や中学生に外国語の言語や文化を知る機会の提供も意義あるものであり、人件費を含め予算規模も大きなものとなりますが、漸次的な児童生徒の外国語力の向上を期待します。

(3) 豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進

「特別の教科 道徳」における「考え、議論する」道徳の授業を中心としながらも、学校におけるあらゆる場面や機会において、豊かな人間性や社会性を育むという思いを教職員が抱きながら日々の教育活動が推進されること、さらに、地域教材の開発や地域との連携による多様な体験活動の推進は、必ずや児童・生徒に豊かな人間性や社会性を育む結果をもたらしている様子を、記載の成果からうかがい知ることができます。

すでに、平成30年度から小学校で、令和元年度からは中学校で「特別の教科 道徳」が実施されています。検定済み教科用図書だけではなく、学校の様々な教育活動や特別活動などを通じて、「考え、議論する道徳」、「社会生活の中で活かされる道徳」が一層充実したものとなるよう期待いたします。

(4) 特別支援教育の充実

特別支援教育は、特別な支援を必要とする子どもたちの主体的な社会参加や自立を目指す上で、さらに必ずしも支援を必要としない児童生徒にとっても、共生社会を構築する上でも重要な取組と思われまです。

町内各小中学校への支援員の配置、支援員のスキルアップの研修機会の設定などの取組の推進で、支援を必要とする児童生徒に応じた指導が推進されるとともに、支援員の立ち居振る舞いが支援を必要としない児童生徒にも少なくない影響を与えてい

る姿が見いだされる、とのことですが、今後とも、就学前の相談体制の充実など、保護者の皆さんの不安や心理的負担の軽減に努めていただくとともに、障がいの態様に応じた個別的で丁寧な指導・支援を期待いたします。

(5) 学校と家庭の連携強化

学校へ登校できない、学校生活になじめない、「いじめ」に遭うなどの課題に対応するために、非行被害防止教室、薬物乱用防止教室、いじめ防止基本方針の公開、いじめ対応アドバイザーの派遣、スクールカウンセラーの派遣、ハートフル相談員の配置など、きめ細かな施策の推進で、児童生徒を巡る課題の解決に努めることは、大人の役割であるとともに使命であると思います。

また、ネットトラブルに巻き込まれることのないような取組や情報モラルの形成に資する取組も引き続き遂行されることを期待いたします。児童・生徒だけではなく、教職員や地域住民を対象にしたネットトラブルに巻き込まれないような ICT に関する研修や講座の開催についてもご尽力いただきたいと思います。

ハートフル相談員の配置、町内の関係機関の連携による相談体制の充実は、今後とも地道に継続されることを期待いたします。

また、地域住民対象の学校給食試食会は、「地域の産食材を活用した学校給食を食べる」機会にとどめることなく、「地域の中の学校理解」の機会、学校支援や学校と地域との連携に資する重要な機会の一つという位置づけという側面があると思われま

(6) 安全・安心な学校づくり

児童生徒の登下校時の交通安全対策の一環としてのヘルメット購入助成、セーフティロードとしての通学路の安全点検・地域住民による見守り活動への支援など、今後とも地道な取組を期待いたします。

地震、津波、豪雨等の自然災害、さらに火災、原子力災害等に備えた防災訓練、避難訓練は、急迫不正の事態に備える重要な体験的学びの機会です。発災の予測が困難であることに鑑み、日常的な意識形成への取組を期待いたします。併せて、特別な対応に係る学校危機管理マニュアル等の適正、適切な修正についても引き続きご努力くださるようお願いしています。なお、学校職員の防災意識の向上が図られた、との表記は何よりです。

さらに、発災時、学校施設は地域住民の避難所となる場合があるので、恒常的な施設の整備・点検に努め、「瑕疵のない公の施設」であるよう望みます。

(7)心身共にたくましい人づくりの推進

町が、児童・生徒に対し、部活動の遠征費や各種大会への参加費や旅費、バス借り上げ料等を予算措置し補助する取組は首肯されるべきものです。特に、平成31年度に児童の派遣費を100千円、中学生の派遣費を260%増の1400千円としたことを歓迎します。また、平成30年度に部活バスの1台更新は、財政厳しい折、英断かと受けとめています。

(8)教職員の資質向上と教育環境の充実

教員の指導力の向上に資する研修は、恒常的に推進される必要のあるもので、その成果は必ずや児童生徒に還元されるものであることに鑑み、研修が、教職員の皆さんの内発的な動機付け、さらに教育実践力の向上に寄与するものとなるよう願っています。

また、今後とも、実戦経験豊かな教員の指導法などが若手教員や中堅教員にうまく継承されるような取組をめざしていただきたいと思います。

なお、教職員の多忙化が巷間指摘されています。多忙化は、身体的な疲弊だけではなく、精神的な「病み」をもたらしてしまう場合がないとはいえません。徐々にではありまじょうが、学校における業務改善による「教員の多忙化」の改善・軽減への様々な取組が、現場の一人ひとりの教職員に実感できるものとなるよう併せてご尽力いただきたく存じます。

町内4校に専任配置された学校司書の皆さんが思いを一つにしなが、研修やそれぞれの取組を通して、学校における「書と親しむことのできる」環境の醸成、「本の魅力」の普及に尽力されている様子を成果から読み取ることができます。また、地域住民が読み聞かせや蔵書整理のボランティアとして関わる活動は重要な取組であり、今後とも積極的に参加を奨励して下さるようお願い申し上げます。

(9)災害に強い学校づくり(耐震関係)

児童・生徒及び教職員が学習と教育の活動を展開する館(やかた)たる学校は、児童・生徒が一日の大半を過ごす「学び、生活の場」としての「公の施設」であり、安全性と耐久性、快適性を併せ持つことが大切です。

町施策の優先順位等を考慮しながらも、引き続き、町内2中学校の非構造部材の耐震化にご尽力ください。さらに、災害等の発災時、学校施設は地域住民の避難所となる場合があるので、トイレの改修、冷暖房設備の整備など恒常的な施設の整備・点検に努め、耐震化の促進に留まることのない、「瑕疵のない長寿命の公の施設」であるよう望みます。

(10) 芸術・文化活動等への参加及び広報活動の推進

児童生徒が優れた芸術や文化に触れることのできる芸術鑑賞事業や心の芸術鑑賞事業の推進は、次代を担う子どもたちに豊かな感性を育てる一助になるものと思いますので、今後とも観劇、オーケストラ鑑賞、古典芸能体験等の機会を提供してください。

また、ケーブルテレビや町広報等を通じて、学校行事や子どもたちの学校生活が報じられることは、子どもたちにとっても励みになるでしょうし、子どもたちの声や姿、文字、作品を通じて学校がより一層住民にとって身近な存在になるものと思いますので、内容の拡充を図りながら、引き続いての取組を期待いたします。

(11) 特色のある学校教育の推進

他市町からの就学への配慮、遠距離通学児童生徒への通学費補助、高校生・専門学校生や大学生への無利子の奨学金制度なども、評者は、教育行政が担う「条件整備の施策の一つ」と受け止めています。今後ともより一層の拡充に取組まれますことを願っています。

奨学資金の返還については、卒業後、志賀町への就職等、一定の要件を満たせば、返還金を最大半額まで免除するという制度の創設を心から歓迎いたします。

各種団体・機関等への補助金は、財政厳しい折ではありますが、一定額の増の確保に努めていただいたことを首肯するものです。補助を受けている団体や機関においても、補助金が、教育の振興、保護者の経済的負担の軽減を目的とした、町からの出捐、町民の皆さんからの浄財であることに鑑み、公正、適正かつ誠実に執行されることを周知願います。

さらに、学校給食費の助成制度もかなりの額の予算措置と思いますが、「志賀町で安心して産み育てることができる環境づくり」の一環としてさらなる事業の拡充を期待いたします。

(12) 教育委員会・学校・関連機関と連携した取り組み

昨年度の意見と同様のものとなりますが、教育行政を担う教育委員会の委員の皆様が、所管する学校の子ども・教職員、学校施設の状況を2期に分けてすべて把握することは、「子どもたちの学校での『今』」、「先生方の教育実践の『今』」を見ることであり、さらに圏域単位に行われる研修やセミナーへの参加等、今後とも、教育委員さん自身が自己研鑽に励みながら、大所高所から学識豊かな知見を背景に、志賀町の教育行政を見つめていただきたいと思います。

(13) 学校給食共同調理場

より良い食習慣の形成に寄与する学校給食について、地産地消品目30%というKPIの達成にご尽力ください。給食費収納率の高さは、保護者の自助努力とともに関係機関の働きかけの成果かと思えます。

5 生涯学習関係事業

(1) 文化財保護事業及び(2) 文化財管理運営事業

町内に現存する、国、県そして町指定の文化財の保護、保全、継承は、現代に生きる者の後続する世代への責任かと思えます。また、文化財は、町にとっての「良きもの」「貴重なもの」「町の持てるもの」「財産」そして、「後世に継承すべきもの」です。今後とも、それらの保護・保全・継承・活用・広報・発信等により一層努められることを期待します。

(2) 文化祭の実施

平成30年度、町文化協会が中心となって初夏に文化ホールで、秋期に富来活性化センターで開催した文化祭は、町民が文化や芸術に関する機会です。文化事業は町民の豊かな感性を育て、活動する喜びを実感させ、さらなる活動へと動機づける励みの機会となるものと期待されるのですが、文化活動に関わる、あるいは関心を寄せる方々の裾野を少しでも広げるような取組の可能性をご検討いただけると良いかと思えます。

それでも、各協会や構成団体の担い手の高齢化や後継者不足にいかに対応するかは、多くの団体や機関が抱えている課題かと思えます。企画や運営等のマンネリ化や「またか」というような意識に陥ることなく、町民各界・各層の参加協力を得ることができるよう、文化的な事業に関心を有する方を地道に発掘する、従来の「文化」概念を広げてみる、などの手立てを講ずるなど、裾野の広がりにも今後ともご尽力願います。

(3) 生涯学習講座の実施

町民の高度化・多様化する学習ニーズに応える生涯学習講座の実施にあたっては、志賀会場、富来会場ともに趣味的・教養形成的要素の多い講座が多いように見受けられます。教室としての学習機会は、それはそれとして重要ではありますが、平成29年度末、文部科学省におかれた「学びを通じた地域づくりに関する調査研究協力者会議」が指摘しましたように、「地域住民が地域コミュニティの将来像や在り方を共有し、その実現のために解決すべき地域課題とその対応について学習し、その成果を地域づくりの実践につなげる「学び」の機会として「地域課題解決学習」を提起しました。

参加者の多寡の可能性を前提としながらも、公的社会教育としての教育的意図を持った人権、高齢化、資源エネルギー、地域づくりなど、現在2030年を目標年に設定して世界的に取り組まれているSDGs(持続可能な開発目標)と密接不可分の関係にあるテーマに関する学習機会の提供についても今後強力に努められることを奨励します。いわば、成人対象の一定の明確な教育目的をもった「攻め」的な社会教育事業への積極的な取組を通じての「地域づくり」「地域創生」「地域活性化」にいささかでも寄与する「学び」の推進です。

(4) 生涯学習フェアの実施

生涯学習フェアと心の教育推進大会を併せて開催されたようです。前述した初夏及び終期の文化祭そして生涯学習フェアそれぞれの事業の趣旨・目的や企画・運営のあり方は異なっているのですが、類似の側面があるのであれば、フェアは、男女共同、環境、人権、産業など、首長部局の事業と関わる団体や組織の参加等による広義の「生涯学習」フェア、場合によっては、「志賀町の未来を語るフェア」「志賀町まちづくりフェア」などに衣替えしての開催という検討の余地もあるように思います。いかがでしょうか。

(5) 公民館活動の充実

地域コミュニティを構成する住民の「絆」「つながり」の希薄化が各種の調査等で指摘される中、きめの細かい公民館活動は、町民の地域への帰属意識を育てる上でないがしろにはできません。国の第3期教育振興基本計画の中で、基本方針の3は、「生涯学び、活躍できる環境を整える」を柱に、「人生100年時代を見据えた生涯学習の推進」「職業に必要な知識やスキルを生涯を通じて身に付けるための社会人の学び直しの推進」を掲げており、住民の地道な学習が、地域づくりやまちづくり、いきがいつくりにつながる可能性を持っているように、評者には思われます。

限られた職員、担当者での運営という困難さはあるかもしれませんが、地域の明日を創る「担い手」育て、「大人」育ての場として、16地区それぞれの公民館における地域住民のつながり形成に資する事業や講座の開設への取り組みを期待します。

地域住民による花づくり推進事業、千鳥ヶ浜海岸清掃も重要な取組と思いますが、今後の方向性に記載されているような「方向」での意図的な事業の実施、講座の開設、例えば、地球規模で取り組まれているSDGsに掲げる平和、貧困、環境、ジェンダーなどの17の目標の中から設定したテーマによる「SDGsと私たち」など、評者の言う「攻め」の社会教育の推進が今こそ求められているように思います。

併せて、金沢大学では、2020(令和2)年度から「社会教育士」を養成する社会教育

主事講習を開催する予定です。これまでの講習には、志賀町さんからも受講していただいておりますが、可能なら、教育委員会部局又は首長部局若しくは拠点的な地区公民館に社会教育士を配置することについてもご検討いただけたら、と思います。

(6) 生涯学習団体の育成

町内の子ども会、PTA、女性団体、志賀町を描く美術展など社会教育関係団体や美術展への補助金等を通じた支援を評価するものです。青年団の活動休止は、残念なことではあります。

それぞれの団体固有の悩み、課題が記されておりますが、これらの提起は、志賀町の団体だけが抱えている課題ではなく、全国の多くの関係団体の課題であると言っても過言ではありません。こうすれば良い、という特効薬のようなことを評者には提案できる力量はありませんが、「無いもの探し」ではなく、団体がもっている魅力、「良さ(有るもの)探し」をしながら、地道に着実な活動を推進して行かれるよう願うばかりです。

地域文化活性化事業における、歴史ある子ども版画の振興事業、太鼓打ち競技大会への補助は、志賀町ならではの事業への支援であると思います。補助金を通じて、文化的事業による町の活性化、団体の活性化を期待いたします。

(7) 青少年の健全育成

地域のことに関心を向け、保護者以外の地域の大人と接する機会となる放課後子ども教室事業は、学校からも地域からも要望のある事業と思われます。放課後を有意義に過ごす取組の一環としての事業の中で、子どもたちは、地域におられる大人たる「意味ある他者」と出会うとともに、授業では学び得ない貴重な体験をすることもできるのではないかと思います。協力者の確保、内容、プログラム等の在り方を検討しながら、事業のさらなる拡充を期待いたします。

人生における区切りを自覚していただく大事な学びの機会としての成人式については、12人の実行委員が企画を担うなど若者のセンスが一定程度反映されたのではないのでしょうか。彼らの主体性を重んじた運営により若人の「学びの場」、式の企画運営に貢献できた、と実感することによる「自己尊重の意識」形成に十分になっていると思われます。

また、地域における青少年を非行から守り、健全に育成することや豊かな心育てに関心を寄せる青少年健全育成委員会、常勤補導員、町委嘱補導員、県委嘱健全育成推進指導員さんら様々な団体や機関、町民の存在は、貴重ですが、巷間、高齢化が進んでいるという指摘がなされています。委嘱期間の見直しや一部公募制の採用等を含め、改めて、「地域の子どもを地域ぐるみで育てる」という意味や意義を地域の方

々で確かめ合いたいものです。心の教育に関連する事業の推進も地道ではありますが、今後とも内容の充実を図りながらお進め願います。

(8) 国際交流事業の推進

今日、地方においても国際化、グローバル化の波が押し寄せていることに鑑み、地域に居住する外国人とのイベント等を通じた交流は、多文化理解・多文化共生を促進する上でも大切な取組であると受けとめています。ジャパンテント事業での受け入れ家庭の開拓は、困難が伴っているという自己評価は、そのとおりの実情と受けとめたいと思います。併せて、事業を担っていただいている団体の会員の高齢化で活動に取組にくい状況が現れているとのことですが、適切な提言ができません。

(9) 男女共同参画の推進

男女共同参画事業ですが、男女共同参画意識の向上に資する講座を中心に取り組まれていることと存じます。限られた予算の中で、むずかしい面もあろうかと思いますが、今後は、LGBT への支援・理解に係る学びの機会の設定、さらに前述したSDGsの視点での取組についても推進と施策の充実を期待いたします。

(10) 芸術文化活動の推進

芸術文化活動の項に記載されている文化賞・文化奨励賞事業の実施については、継続実施が期待されるものと思われませんが、児童・生徒の文化面での顕彰の意義が奈辺にあるのかを検討しても良いのではないかと思います。

また、坪野哲久、加能作次郎という2つの文学奨励賞の事業についても、対象を青少年に限定した事業ではありますが、公募のあり方などさらなる工夫を期待します。

(11) 図書館の充実

巷間、活字離れが指摘される中、改めて図書館は、「活字」文化の提供拠点であり、様々な知的情報提供拠点です。「地域や住民に役立つ図書館」を目指し、図書館法第3条の「図書館奉仕」に係る郷土資料を含む資料収集、貸出閲覧、移動図書館による「本を届ける」活動、企画講座（朗読、乳幼児親子対象）、学校図書館との連携、おはなし会、職員研修、読書ボランティア研修等に取り組まれたものと思います。

貸出人数、貸出冊数の記載はありませんが、図書館は、文字どおり「読書センター」であり、「学習センター」であり、「情報提供センター」であるという機能、さらには「地域創生貢献センター」的な機能を果たすことが期待されているようにも思われます。

限られた人的体制ではありますが、今後とも図書館法第3条が規定する図書館奉仕としての事業の拡充を図り、町民の読書活動への支援、町の産業振興への貢

献，町民のための利便性の向上に取り組まれますよう期待いたします。また，すでに取り組まれておられるかもしれませんが，図書館だよりの刊行や町広報を利用した新規購入図書，おはなし会の案内等の情報提供などはいかがでしょうか。

(12) スポーツ教室の充実

子どもたちを対象に事業展開する9つのスポーツ教室は，スポーツに親しむ若い世代の裾野を拓げる役割を果たしています。児童数の減は率直に認めざるを得ない現状でしょうが，引き続き子どもたちのニーズに可能な限り対応できるような内容，種目，指導者確保に今後とも尽力していただきたいと存じます。

B&G センターにおける水泳教室やフィットネス教室等での取組が，選手の育成・強化，町民の健康維持などに資するものと思われ，指定管理者による継続的・安定的な事業の実施を期待いたします。

(13) 地域スポーツの振興

町民が自らの興味や関心に応じて，生涯スポーツに親しんでいく運動やスポーツ活動を取り入れたライフスタイルの構築を図るために，誰もがスポーツやレクリエーションなどの運動に親しめる，安全で効果的に活動できるスポーツの環境づくりは大切な取り組みです。体育の日の「ふるさと志賀リレーマラソン」の町民の皆さんへの浸透を期待します。

町体育協会及び町内 28 の競技団体並びにスポーツ推進委員会(委嘱委員 14 人)が相互に連携し，地域スポーツの振興に努めている成果が実を結びつつあるという印象です。今後とも地域スポーツの振興に努められ，町内全域にわたるスポーツに親しむ環境整備を推進されますよう願っています。

(14) スポーツ施設の整備・充実

町内スポーツ施設の管理運営に指定管理者制度を導入してスポーツ活動の振興を図るとともに利便性や安全性の向上，老朽化への対応などによる関係施設の大幅改修に取り組まれたことを評価いたします。今後とも，地域住民本位のサービスの量的・質的向上に不断に努められるよう願っています。

(15) 指導者の養成と選手の育成

スポーツ振興を図る上で，指導者の存在や各種スポーツ大会への出場支援は不可欠です。多くの選手が全国大会に参加することができたように，今後ともその拡充を期待いたします。

(16) 東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致事業

アゼルバイジャン共和国のレスリングチームが、事前合宿を志賀町で行うこととなったこと、こうした活動を通じてのアゼルバイジャン「ハタイ地区」との友好都市協定締結など、これまでの地道な働きかけが奏功したことを心から歓迎いたします。平成31年度の予算措置においても、迎える町としての積極的な姿勢を感じ取ることができます。誘致活動の成果、友好都市関係の構築などを一つの契機に、町民の皆様がスポーツと出会い、スポーツを考え、様々なスポーツ選手とふれあうことのできる環境がさらに整備されることを願っています。

6 評価を終えて

平成 30 年度の志賀町教育委員会の「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書」を拝見し、改めて、限られた予算をどの事業に何のために配分し、どのような成果が得られる可能性があるか、という自己分析、また事業遂行上、改善や見直しの方向についても真摯に向き合おうとする行政意思を感じ取りました。

自己点検・自己評価は、地域住民に対する説明責任を果たすことであるとともに、評価結果を新たな施策の推進に活かし、その利益を児童生徒はもちろんのこと地域住民が享受できるような仕組みづくりに向けたものであることを切に願うものです。

その意味において、意見を述べる者としましては、評価欄の記載にあたり、評価対象年の事業だけではなく、次年度の取組みについても可能な範囲で、例えば、「こうしたことを踏まえ、令和元年度は、・・・の取組を重視したいと考えています」とのような表記が記載されても良いのではないかと、また、このたびの点検評価報告書のP1からP6には、重点目標や目標達成のための努力点、重点施策等が記載されています。これらとの関わり合いでの点検・評価という観点で当点検評価報告書の項目の並びについて検討されても良いのではないかと、思いました。

改めて、行政には、「最少の経費で最大の効果」をもたらすようなメリハリのきいた事業展開が求められます。一般に PDCA サイクルといわれますが、如何せん教育事業には、効率だけでは判断し得ない面があることを首肯しなければなりません。

教育行政による利益の享受者は、児童・生徒、教員、地域住民でなければならず、それはとりもなおさず志賀町、ひいては国家社会の利益になるものと認識します。

教育という営みは、当然のことながら長きにわたるものであり、すぐに成果を見出すことができにくいものではありませんが、教育施策のありようが、ひと育て、地域創生に大きくかかわっているということを再認識しながら、今後とも教育に関する事務の適切な管理及び執行に心がけられますよう念願し、まとめの言葉といたします。

4 教育委員会の活動状況

(1) 平成30年度 教育委員会会議審議状況

①教育委員会会議については、原則毎月1回「教育委員会定例会」を開催しました。
定例会 12回、臨時会 2回

②教育委員会会議の審議状況

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第23条に定める教育委員会の職務権限について、同法第26条及び「志賀町教育長に対する事務委任規則」の規定に基づき、平成30年度において43件の議案等について審議しました。

回（開催日）	審議決定事項等
平成30年4月定例会 (4月25日)	議案第14号 ストレスチェック制度実施規程の制定について 議案第15号 志賀町部活動指導員モデル配置事業実施要領の制定について 報告第5号 志賀町教育委員会事務局嘱託職員等の雇用について 報告第6号 志賀町学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について 報告第7号 志賀町スポーツ推進委員の委嘱について
平成30年5月定例会 (5月24日)	議案第16号 志賀町少年育成センター補導員の任命について 議案第17号 志賀町心の教育推進協議会委員の任命について 議案第18号 志賀町青少年健全育成委員会委員の委嘱について 報告第8号 平成30年度志賀町立小中学校学齢児童生徒の学級編制について
平成30年6月定例会 (6月20日)	議案第19号 志賀町心の教育推進協議会委員の任命について 議案第20号 志賀町青少年健全育成委員会委員の委嘱について 議案第21号 志賀町児童生徒就学援助費支給の認定について
平成30年7月定例会 (7月25日)	議案第22号 志賀町公立学校医の委嘱について 議案第23号 志賀町公立学校耳鼻科医の委嘱について 議案第24号 平成29年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書について
平成30年8月定例会 (8月22日)	議案第24号 志賀町教育委員会バス運行管理規則の一部を改正する規則について 議案第25号 平成31年度から使用する教科用図書 (中学校・特別の教科 道徳)
平成30年9月定例会 (9月26日)	議案第26号 志賀町児童生徒就学援助費支給要綱の一部を改正する要綱について 議案第27号 志賀高等学校教育振興会補助金交付要綱の一部を改正する要綱について 議案第28号 志賀町社会教育全国大会等出場助成金交付要綱の制定について 議案第29号 平成29年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書について

回（開催日）	審 議 決 定 事 項 等
平成 30 年 10 月定例会 （10 月 22 日）	議案第 30 号 志賀町教育委員会教育長職務代理者の指名について
平成 30 年 11 月定例会 （11 月 28 日）	議案なし
平成 30 年 12 月定例会 （12 月 20 日）	議案なし
平成 31 年 1 月定例会 （1 月 23 日）	議案第 1 号 志賀町児童生徒就学援助費支給 （新入学児童生徒学用品費等）の認定について
平成 31 年 2 月定例会 （2 月 26 日）	議案第 2 号 志賀町公立学校医の委嘱について
平成 31 年第 1 回臨時会 （3 月 14 日）	議案第 3 号 平成 31 年度教職員（管理職）の人事異動の内申について
平成 31 年第 2 回臨時会 （3 月 19 日）	議案第 4 号 平成 31 年度教職員（一般職）の人事異動の内申について
平成 31 年 3 月定例会 （3 月 27 日）	議案第 5 号 志賀町英語等検定料補助金交付要綱の制定について 議案第 6 号 志賀町スクール・サポート・スタッフ配置事業実施要領の制定 について 議案第 7 号 平成 31 年度志賀町教育目標について 議案第 8 号 志賀町立中学校ハートフル相談員の委嘱について 議案第 9 号 志賀町立学校評議員の委嘱について 議案第 10 号 志賀町立中学校部活動指導員の委嘱について 議案第 11 号 志賀町スクール・サポート・スタッフの委嘱について 議案第 12 号 志賀町交流センター条例施行規則の制定について 議案第 13 号 志賀町社会教育委員の委嘱について 議案第 14 号 志賀町立公民館主事の任命について 議案第 15 号 志賀町少年育成センター常勤補導員の任命について 議案第 16 号 志賀町文化財保護審議会委員の任命について 議案第 17 号 志賀町立図書館協議会委員の任命について 議案第 18 号 志賀町男女共同参画推進委員の任命について 報告第 1 号 区域外就学の承諾について 報告第 2 号 志賀町児童生徒就学援助費支給対象者の認定について 報告第 3 号 志賀町立中学校運動部・文化部の活動方針の策定について

(2) 平成30年度 教育委員が出席した主な事業・行事等

年 月 日	事業・行事等	開催場所等
平成30年		
4月2日	志賀町教職員定期異動辞令交付式	役場
4月5日	町内小中学校入学式	町内小中学校
4月26日	第1回石川縣市町教育委員会連合会理事会	金沢市
5月15日	第1回教育委員代表者会 平成30年度石川県教育委員会連合会定期総会	金沢市
5月19日	小学校運動会	志賀小・富来小
6月20日	上期学校訪問	富来中・富来小 志賀小・志賀中
6月25日	町教育長研修会	穴水町
7月20日	第2回石川縣市町教育委員会連合会理事会	金沢市
7月23日	加能作次郎文学賞顕彰作文コンクール	富来小学校
8月3日	石川縣市町教育委員会セミナー	金沢市
8月29日	第2回教育委員代表者会	金沢市
9月1・2日	富来中(1日)志賀中(2日)体育祭	各中学校
9月28日	市町村教育委員研究協議会	岡山県
10月2日	教育委員視察研修(～3日)	福井・大阪方面
10月17日	市町教育委員会連合会研究大会	穴水町
10月17日	「人と地域を生かした道德教育講座」研究発表会	志賀小学校
11月3日	文化の日式典	富来活性化センター
11月4日	Let's get together 豊かな心を育むつどい	中能登町
11月16日	連合音楽会	志賀中学校ふれあいホール
11月22日	第3回石川縣市町教育委員会連合会理事会 教育長研修会	金沢市
11月28日	下期学校訪問	志賀中・志賀小 富来小・富来中

年 月 日	事業・行事等	開催場所等
平成 31 年		
1 月 13 日	志賀町成人式	能登ロイヤルホテル
1 月 23 日	総合教育会議	役場
1 月 26 日	志賀町体育協会授与式・互礼会	富来活性化センター・渤海
2 月 5 日	新任教育委員研修会	金沢市
2 月 7 日	立志式	志賀中学校ふれあいホール
2 月 9 日	志賀町生涯学習フェア・心の教育推進大会	富来活性化センター
3 月 9 日	卒業証書授与式	志賀中・富来中
3 月 19 日	卒業証書授与式	志賀小・富来小